平成18年3月31日付け国道有第137号で許可を受けた「高速自動車国道北海道縦貫自動車道函館名寄線等に関する事業」の一部を、下記のとおり変更する。

(1)別紙1 新設又は改築に係る工事の内容

別紙1-4、別紙1-9から別紙1-12、別紙1-15から別紙1-17、別紙1-30、別紙1-31、別紙1-36、別紙1-37、別紙1-42、別紙1-56、別紙1-58、別紙1-61、別紙1-65、別紙1-69、別紙1-73、別紙1-75、別紙1-76、別紙1-80、別紙1-86、別紙1-90、別紙1-95、別紙1-95、別紙1-95、別紙1-103、別紙1-104、別紙1-107、別紙1-130、別紙1-149から別紙1-152、別紙1-154から別紙1-159、別紙1-161、別紙1-162、別紙1-164から別紙1-176、別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-178から別紙1-1780、別紙1-17880、別紙1-17880、別紙1-17880、別紙1-18880、別紙1-18880、別紙1-18880、別紙1-18880、別紙1-18880、別紙1-18880、別紙1-18880、別紙1-18880、別紙1-18880、別紙1-1888

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(北海道余市郡余市町登町から北海道小樽市新光町まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間北海道余市郡余市町登町から北海道小樽市新光町まで

(ロ) 延 長 23.3 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
北海道余市郡余市町登町	から	100	23. 3	
北海道小樽市新光町	まで	100	20. 0	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設計区間		工事施工	用地買収	摘 要
北海道余市郡余市町登町	から	2 車線	4 車線	
北海道小樽市新光町	まで	2 平顺	→ 平 ₩	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	往復分離しない区間 往復分離する区間		往復分離する区間		
	左 側	計	左 側	右 側	計	摘 要
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_	_	I	
トンネル部分	1. 25×2	2. 50	_	_	ı	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	ı	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	ı	

- (ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル
- (チ) 中央帯の標準幅員
 - ー メートル (土工部)
 - ー メートル (橋梁部)
- (リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道5号	北海道余市郡	平面接続	余市インターチェンジ
道道登余市停車場線	余市町登町		
道道小樽西インター線	北海道小樽市	立体接続	小樽塩谷インターチェンジ
	塩谷		

(4) 工事予算

117, 259 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手年月日 平成 18年 4月 19日
- ②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日
 - ※ 小樽ジャンクション小樽方面から余市方面へのランプの工事の着手及び完成の予定年月日は、本線部の進捗状況を踏まえ、 別途定めるものとする。
 - ※ 小樽ジャンクション余市方面から小樽方面へのランプの完成の予定年月日は、本線部と同時とし、上記②とする。

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(山形県東置賜郡高畠町大字深沼から山形県上山市金瓶まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 山形県東置賜郡高畠町大字深沼 から 山形県上山市金瓶 まで

(ロ) 延 長 24.4 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	から	100	24. 4	
山形県上山市金瓶	まで			

- (ハ) 設計自動車荷重 245 kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	から	2 車線	4 車線	
山形県上山市金瓶	まで			

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	往復分離しない区間 往復分離する区間 _協		往復分離する区間		
	左 側	計	左 側	右 側	計	摘 要
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_		l	
トンネル部分	1. 25×2	2. 50	_		_	
橋梁高架部分						
(中小橋)	1. 75×2	3. 50	_	_		
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	

- (ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル
- (チ) 中央帯の標準幅員
 - ― メートル (土工部)
 - メートル (橋梁部)
- (リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
一般国道13号 (米沢南陽道路)	山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	平面接続	本線
一般国道13号	山形県東置賜郡 高畠町大字深沼	立体接続	南陽高畠インターチェンジ
一般国道13号	山形県上山市藤吾	立体接続	かみのやま温泉インターチェンジ
一般国道13号	山形県上山市金瓶	立体接続	山形上山インターチェンジ

(4) 工事予算

123,888 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日平成18 年4 月19 日②工事の完成予定年月日平成31 年3 月31 日

常磐自動車道

(福島県双葉郡富岡町大字上手岡から福島県相馬市粟津まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県双葉郡富岡町大字上手岡 から 福島県相馬市粟津 まで

(ロ) 延 長 47.1 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県双葉郡 富岡町大字上手岡 から	100	47. 1	
福島県相馬市 粟津 まで		47. 1	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
福島県双葉郡富岡町大字上手岡から	2 車線	4 車線	
福島県相馬市 粟津 まで			

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	摘 安
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_	_	I	
トンネル部分	1. 25×2	2. 50	_	-	_	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 25×2	2. 50	_	_	_	

- (ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

- (チ) 中央帯の標準幅員
 - ー メートル (土工部)
 - ー メートル (橋梁部)
- (リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
県道 小野富岡線	福島県双葉郡 富岡町大字上手岡	立体接続	常磐富岡インターチェンジ
一般国道114号	福島県双葉郡 浪江町大字室原	立体接続	浪江インターチェンジ
県道 原町川俣線	福島県南相馬市 原町区	立体接続	南相馬インターチェンジ
一般国道115号	福島県相馬市 粟津	立体接続	相馬インターチェンジ

(4) 工事予算

115, 154 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 10 年 4 月 17 日

②工事の完成予定年月日 平成 24 年 4 月 8 日 (南相馬~相馬供用開始)

平成 26 年 12 月 6 日 (浪江~南相馬供用開始)

平成 27 年 3 月 1 日 (常磐富岡~浪江供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

別紙1-11

常磐自動車道

(福島県相馬市粟津から福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県相馬市粟津 から 福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺 まで

(ロ) 延 長 8.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県相馬市 粟津 から	100	8. 5	
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 まで		0. 0	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘 要
福島県相馬市 栗津 から 福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 まで	2 車線	4 車線	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往	復分離する区間		摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	摘 安
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	ı	_	I	
トンネル部分	1	_	-	-	_	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	
橋梁高架部分	1. /3×2	3. 30	_		-	
(長大橋)	1. 25×2	2. 50	1	_		

- (ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

- (チ) 中央帯の標準幅員
 - ー メートル (土工部)
 - ー メートル (橋梁部)
- (リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道115号	福島県相馬市 粟津	立体接続	相馬インターチェンジ
一般国道113号	福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺	立体接続	新地インターチェンジ

(4) 工事予算

19,436 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11 年 1 月 8 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 12 月 6 日 (供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

常磐自動車道

(福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺から宮城県亘理郡山元町大平まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺から宮城県亘理郡山元町大平まで

(ロ) 延 長 14.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 から	100	14. 8	
宮城県亘理郡 山元町大平 まで		14. 6	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘 要
福島県相馬郡 新地町駒ヶ嶺 から 宮城県亘理郡 山元町大平 まで	2 車線	4 車線	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	摘安
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_	_	ı	
トンネル部分	1	_	_	-	_	
橋梁高架部分						
(中小橋)	1. 75×2	3. 50	_	_		
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 25×2	2. 50	_	_		

- (ト) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

- (チ) 中央帯の標準幅員
 - ー メートル (土工部)
 - ー メートル (橋梁部)
- (リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道113 号	福島県相馬郡	立体接続	新地インターチェンジ
	新地町駒ヶ嶺		
一般国道6号	宮城県亘理郡	立体接続	山元インターチェンジ
	山元町大平		

(4) 工事予算

40,359 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 18 年 4 月 19 日

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 12 月 6 日 (供用開始)

平成 28 年 4 月 1 日 (一部供用開始) 平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

東関東自動車道水戸線

(埼玉県三郷市鷹野三丁目から千葉県松戸市三矢小台二丁目まで)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県三郷市鷹野三丁目 から 千葉県松戸市三矢小台二丁目 まで

(ロ) 延 長 5.4 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(口) 設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県三郷市鷹野三丁目か	80	5. 4	
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		5. 4	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設計区間		工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県三郷市鷹野三丁目	から	4 車線	4 車線	
千葉県松戸市三矢小台二丁目	まで	. —— 1935	1 -1-42/	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間 往復分離する区間			摘 要		
	左 側	計	左 側	右 側	計	頂 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00				
トンネル部分					l	
橋梁高架部分						
(中小橋)			_	_		
橋梁高架部分						
(長大橋)	2. 50×2	5. 00	_	_	_	

- (ト) 付加車線の標準幅員 ― メートル
- (チ) 中央帯の標準幅員
 - 3.00 メートル (土工部)
 - 3.00 メートル (橋梁部)
- (リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道298号	埼玉県三郷市	立体接続	三郷南インターチェンジ
	鷹野三丁目		
一般国道298号	千葉県松戸市	立体接続	松戸インターチェンジ
	三矢小台二丁目		

(4) 工事予算

99,677 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12年 1月 12日

②工事の完成予定年月日 平成 30年 6月 2日 (供用開始)

平成 34年 3月 30日 (残事業完成)

東関東自動車道水戸線

(千葉県松戸市三矢小台二丁目から千葉県市川市高谷まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 千葉県松戸市三矢小台二丁目 から 千葉県市川市高谷 まで

(ロ) 延 長 10.1 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(口) 設計速度

設計区間		設計速度(キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘要
千葉県松戸市 三矢小台二丁目	から	80	10. 1	
千葉県市川市高谷	まで			

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設 計 区 間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県松戸市 三矢小台二丁目 か 千葉県市川市高谷 ま		4 車線	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

世生にトスワハ	分海八 <u>洲 北</u> 以区即			分後の強力では		(
構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左側	右 側	計	间女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_	_	_	
トンネル部分		ı			ı	
橋梁高架部分 (中小橋)					ı	
橋梁高架部分						
(長大橋)	2. 50×2	5. 00	<u> </u>	_	_	

(ト) 付加車線の標準幅員 – メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道298号	千葉県松戸市	立体接続	松戸インターチェンジ
	三矢小台二丁目		
一般国道298 号	千葉県市川市	立体接続	市川北インターチェンジ
	国分		
一般国道298 号	千葉県市川市	立体接続	市川中央インターチェンジ
	平田		
一般国道14 号	千葉県市川市	立体接続	京葉ジャンクション
(京葉道路)	稲荷木		
一般国道298 号	千葉県市川市	立体接続	市川南インターチェンジ
	高谷		
県道高速湾岸線	千葉県市川市	立体接続	高谷ジャンクション
	高谷		
東関東自動車道	千葉県市川市	立体接続	高谷ジャンクション
	高谷		

(4) 工事予算

812,544 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11年 1月 8日

②工事の完成予定年月日 平成 21 年 10 月 13 日 (京葉JCT施工に伴う京葉道路切替)

平成 28 年 2月 25日 (一部供用開始)

平成 30年 6月 2日 (供用開始)

平成 34年 3月 30日 (残事業完成)

東関東自動車道水戸線

(茨城県鉾田市飯名から茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田まで)に関する

工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県鉾田市飯名 から 茨城県東茨城郡茨城町大字鳥羽田 まで

(ロ) 延 長 8.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(口) 設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県鉾田市飯名	から	100	0.0	
茨城県東茨城郡茨城町 大字鳥羽田	まで	100	8. 8	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設計 区間		工事施工	用地買収	摘 要
茨城県鉾田市飯名	から	2 車線	4 末始	
茨城県東茨城郡茨城町 大字鳥羽田	まで	2 車線	4 車線	

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往	往復分離する区間 按理		摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	頂 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00		_		
トンネル部分		l	1			
橋梁高架部分 (中小橋)				_		
橋梁高架部分 (長大橋)		_	_	_	_	

- (ト) 付加車線の標準幅員
 - 3. 50 メートル
- (チ) 中央帯の標準幅員
- ― メートル(土工部)
- メートル(橋梁部)
- (リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
県道鉾田茨城線	茨城県鉾田市	立体接続	鉾田インターチェンジ
	飯名		
県道茨城鹿島線	茨城県東茨城郡	立体接続	茨城空港北インターチェンジ
	茨城町大字鳥羽田		

(4) 工事予算

26,524 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 11年 1月 8日

②工事の完成予定年月日 平成 30年 2月 3日 (鉾田IC~茨城空港北IC 供用開始)

平成 32 年 3月 30日 (残事業完成)

北海道縦貫自動車道函館名寄線(八雲PA)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北海道縱貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道二海郡八雲町

(3) 工事予算

971 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5年 12月 4日

②工事の完成予定年月日 平成 21年 10月 10日 (供用開始)

平成 33年 3月 31日 (残事業完成)

北海道縦貫自動車道函館名寄線(剣淵PA)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北海道縱貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道上川郡剣淵町

(3) 工事予算

1,342 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5年 12月 4日

②工事の完成予定年月日 平成 38年 3月 31日

北海道横断自動車道黒松内釧路線(銭函IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の箇所

北海道小樽市星野町

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
道道銭函インター線	北海道小樽市	立体接続	銭函インターチェンジ
	星野町		

(4) 工事予算

5,566 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 8年 7月 31日

②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

北海道横断自動車道黒松内釧路線(手稲IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内釧路線

(2) 工事の箇所

北海道札幌市手稲区富丘

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道手稲インター線	北海道札幌市	立体接続	手稲インターチェンジ
	手稲区富丘		

(4) 工事予算

1,252 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12年 1月 18日

②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

北海道横断自動車道黒松内北見線(本別JCT)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内北見線

(2) 工事の箇所

北海道中川郡本別町勇足

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
北海道横断自動車道	北海道中川郡	立体接続	本別ジャンクション
黒松内釧路線	本別町勇足		

(4) 工事予算

1,384 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5年 12月 4日

②工事の完成予定年月日 平成 38年 3月 31日

北海道横断自動車道黒松内北見線(足寄IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北海道横断自動車道黒松内北見線

(2) 工事の箇所

北海道足寄郡足寄町郊南

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道242号	北海道足寄郡	立体接続	足寄インターチェンジ
	足寄町郊南		
北海道横断自動車道	北海道足寄郡	平面接続	本線(新直轄)
黒松内北見線	足寄町郊南		

(4) 工事予算

1, 148 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手及び完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5年 12月 4日

②工事の完成予定年月日 平成 38年 3月 31日

東北縱貫自動車道弘前線

(東京都練馬区大泉町五丁目から埼玉県川口市赤芝新田まで)(改築)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

東京都練馬区大泉町五丁目 から 埼玉県川口市赤芝新田 まで (3) 工事予算

12,697 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 8年 7月 31日

②工事の完成予定年月日 平成 33年 3月 31日

東北縦貫自動車道弘前線(福島JCT)に関する

工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

福島県福島市笹谷

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
東北中央自動車道	福島県福島市笹谷	平面接続	福島ジャンクション
相馬尾花沢線			

(4) 工事予算

8,462 百万円 (消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 18年 4月 19日

②工事の完成予定年月日 平成 28 年 9 月 11 日 (供用開始)

平成 31年 3月 30日 (残事業完成)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

日本海沿岸東北自動車道(雄和PA)に関する 工事の内容

(1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

(2) 工事の箇所

秋田県秋田市

(3) 工事予算

1,289 百万円 (消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 10年 4月 30日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

東北中央自動車道相馬尾花沢線(山形PA)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(2) 工事の箇所

山形県山形市

(3) 工事予算

1,815 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5年 12月 4日

②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(山形県天童市大字大町から山形県東根市大字羽入まで)(改築)に関する

工事の内容

(1) 路線名

東北中央自動車道相馬尾花沢線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間山形県天童市大字大町から山形県東根市大字羽入まで

(ロ) 延 長 1.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
山形県天童市 大字大町 から	100	1. 7	
山形県東根市 大字羽入 まで		1. 7	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘 要
山形県天童市 大字大町 から 山形県東根市 大字羽入 まで	4 車線	4 車線	付加車線事業

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往	往復分離する区間		
	左 側	計	左 側	右 側	計	摘 要
土工(掘割)部分	2. 50	2. 50	_	_	ı	
トンネル部分	-	_	_	-	_	
橋梁高架部分						
(中小橋)	2. 50	2. 50	_	_	1	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1	_	_	_	1	

(ト) 中央帯の標準幅員

ー メートル

(チ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
国道287号	山形県東根市大字羽入	立体接続	東根インターチェンジ
東北中央自動車道相馬尾花沢線	山形県東根市大字羽入	平面接続	本線 (新直轄)

(4) 工事予算

3,761 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 5 年 12 月 4 日

②工事の完成予定年月日 平成 29 年 6 月 21 日(供用開始)

平成 31 年 3月 30日

関越自動車道新潟線

(埼玉県深谷市本田から群馬県渋川市八木原まで)(改築)に関する

工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 新潟線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間

Ţ	埼玉県深谷市本田	から
1	埼玉県深谷市黒田	まで
П	埼玉県本庄市児玉町高関	から
"	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	まで
—	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	から
Ш	群馬県渋川市八木原	まで

(口) 延長

,	埼玉県深谷市本田	から	2 3	キロメートル
	埼玉県深谷市黒田	まで	2.	イログ 170
П	埼玉県本庄市児玉町高関	から	1 7	キロメートル
"	埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	まで	1. /	イログートル
	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田	から	1 0	キロソート ル
"	群馬県渋川市八木原	まで	1. 0	イログートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第1級(道路構造令)

(口) 設計速度

_				
	設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
	I埼玉県深谷市本田から埼玉県深谷市黒田まで	120	2. 3	
	II 埼玉県本庄市児玉町高関 から 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美 まで	120	1. 7	
		120	1. 8	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル (ただし、I 埼玉県深谷市本田から埼玉県深谷市畠山までは3.00メートル(登坂車線))

(木) 車線数

	設計区間		工事	工事施工		買収	摘 要
I	埼玉県深谷市本田 埼玉県深谷市黒田	からで	6	車線	6	車線	付加車線事業
П	埼玉県本庄市児玉町高関 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美	から まで	6	車線	6	車線	付加車線事業
I	群馬県北群馬郡吉岡町大字下野田群馬県渋川市八木原	から まで	4	車線	4	車線	付加車線事業

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	I		П	П			摘要
	左 側	計	左 側	計	左 側	計	100 女
土工(掘割)部分	1. 75	1. 75	2. 50	2. 50	2. 50	2. 50	
トンネル部分	_	-	-	_	_	_	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75	1. 75	_	_	2. 50	2. 50	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 50	1. 50	2. 50	2. 50	_	_	

(/)	付加車線の標準幅員	_	メートル
--------------	-----------	---	------

(チ) 中央帯の標準幅員

ー メートル (土工部)

ー メートル (橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
_	_	1	

(4) 工事予算

8,347 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16年 6月 29日

②工事の完成予定年月日 平成 22 年 12 月 17 日 (本庄児玉IC 供用開始)

平成 23 年 3 月 17 日 (花園IC、渋川伊香保IC 供用開始)

平成 31年 3月 30日 (残事業完成)

常磐自動車道

(埼玉県川口市赤芝新田から埼玉県三郷市番匠免二丁目まで)(改築)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

埼玉県川口市赤芝新田 から 埼玉県三郷市番匠免二丁目 まで

- (3) 工事予算
 - 9,080 百万円(消費税込み)
- (4) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 8年 7月 31日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 33年 3月 31日

別紙1-65

常磐自動車道 (八潮PA)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

埼玉県八潮市

(3) 工事予算

25, 262 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12年 1月 18日

②工事の完成予定年月日 平成 33年 3月 31日

別紙1-67

常磐自動車道(ならはPA)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

福島県双葉郡楢葉町

(3) 工事予算

2, 187 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日 平成 5年 12月 4日

②工事の完成年月日 平成 27年 3月 1日 (供用開始)

平成 28 年 3 月 30 日 (残事業完成)

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力損害により、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

別紙1-69

常磐自動車道(鳥の海PA)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

宮城県亘理郡亘理町

(3) 工事予算

1,079 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16年 6月 29日

②工事の完成予定年月日 平成 26年 12月 6日 (供用開始)

平成 33年 3月 30日 (残事業完成)

東関東自動車道水戸線

(埼玉県三郷市番匠免二丁目から埼玉県三郷市鷹野三丁目まで)(二次改築)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

埼玉県三郷市番匠免二丁目 から 埼玉県三郷市鷹野三丁目 まで (3) 工事予算

1,749 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 10年 1月 20日

②工事の完成予定年月日 平成 30年 6月 2日 (一部供用開始)

平成 33年 3月 31日 (残事業完成)

別紙1-75

東関東自動車道水戸線 (三郷JCT(二次改築))に関する 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

Ι	埼玉県三郷市天神	
П	埼玉県三郷市天神 埼玉県三郷市上口	から まで
Ш	埼玉県三郷市番匠免二丁目	

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
常磐自動車道	埼玉県三郷市	立体接続	三郷ジャンクション
一般国道298号	番匠免二丁目		
県道高速足立三郷線			

(4) 工事予算

19,740 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12年 1月 12日

②工事の完成予定年月日 平成 24 年 9 月 14 日 (BHランプ供用開始)

平成 25 年 4 月 3 日 (Bランプ供用開始)

平成 26 年 7 月 30 日 (一部供用開始)

平成 30 年 4 月 11 日 (Rランプ供用開始)

平成 31年 3月 30日 (残事業完成)

別紙1-76

東関東自動車道水戸線 (三郷中央IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

埼玉県三郷市谷口

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道298号	埼玉県三郷市	立体接続	三郷中央インターチェンジ
	谷口		

(4) 工事予算

3, 126 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 12年 1月 12日

②工事の完成予定年月日 平成 30年 6月 2日 (供用開始)

平成 31年 3月 30日 (残事業完成)

別紙1-80

東関東自動車道水戸線(大栄JCT)(改築)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

千葉県成田市吉岡

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道468号	千葉県成田市	立体接続	大栄ジャンクション
(首都圏中央連絡自動車道)	吉岡		

(4) 工事予算

2, 211 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 16年 6月 29日

②工事の完成予定年月日 平成 37年 3月 31日

一般国道468号(横浜横須賀道路)

(神奈川県横浜市金沢区釜利谷町から神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目まで)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 横浜横須賀道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町 から 神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目 まで

(ロ) 延 長 8.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町	から	80	8. 7	
神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目	まで	30	J. ,	

(二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設計区間	刂	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町	から	6 車線	6 車線	
神奈川県横浜市 戸塚区原宿三丁目	まで	ひ 半禄	0 半邴	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往復分離する区間		摘 要	
	左 側	計	左 側	右 側	計	順 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_	_	_	
トンネル部分	0. 75×2	1. 50	_	_	_	
橋梁高架部分 (中小橋)	_	_	_	_	_	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	

(チ) 付加車線の標準幅員 – メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道16号(横浜横須賀道路)	神奈川県横浜市	立体接続	釜利谷ジャンクション
	金沢区釜利谷町		
都市計画道路	神奈川県横浜市	立体接続	公田インターチェンジ(仮称)
上郷公田線	栄区公田町		
一般国道468号(横浜湘南道路)	神奈川県横浜市	立体接続	栄インター・ジャンクション(仮称)
及び都市計画道路 横浜藤沢線	栄区田谷町		
一般国道1号	神奈川県横浜市	立体接続	戸塚インターチェンジ(仮称)
	戸塚区原宿三丁目		

(4) 工事予算

256,048 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日

イ 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STAO+OO)から神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STA2+40)まで 平成 13 年 3月 10日

口 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町(STA2+40)から神奈川県横浜市栄区飯島町(STA59+30)まで 平成 13 年 8月 14日

ハ 神奈川県横浜市栄区飯島町(STA59+30)から神奈川県横浜市戸塚区原宿三丁目(STA87+00)まで 平成 32 年 4月 1日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。
- ②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(埼玉県桶川市大字川田谷から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名: 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県桶川市大字川田谷 から 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎 まで

(ロ) 延 長 10.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県桶川市大字川田谷	から	100	10. 8	
埼玉県久喜市菖蒲町上大崎	まで	100	10. 6	

(二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設計区間		工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県桶川市大字川田谷	から	4 車線	4 車線	
埼玉県久喜市菖蒲町上大崎	まで	→ 平柳	→ 平心が	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間		摘 要	
	左 側	計	左 側	右 側	計	頂 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_	_	I	
トンネル部分	1	-	_	_	1	
橋梁高架部分						
(中小橋)	2. 50×2	5. 00	_	_	1	
橋梁高架部分						
(長大橋)	2. 50×2	5. 00	_	_	1	

(チ) 付加車線の標準幅員 - メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
一般国道17号	埼玉県桶川市大字川田谷	立体接続	桶川北本インターチェンジ
県道川越栗橋線	埼玉県桶川市大字加納	立体接続	桶川加納インターチェンジ
一般国道122号	埼玉県久喜市菖蒲町台	立体接続	白岡菖蒲インターチェンジ

(4) 工事予算

69,836 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日

- イ 埼玉県桶川市大字川田谷(STA133+43)から埼玉県桶川市大字川田谷(STA134+95)まで 平成 27 年 3 月 1 日
- 口 埼玉県桶川市大字川田谷(STA134+95)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA151+00)まで 平成 26 年 4 月 1 日
- ハ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA151+00)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA152+60)まで 平成 26 年 11 月 1 日
- 二 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA152+60)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA155+20)まで 平成 26 年 8 月 1 日
- ホ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA155+20)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA156+49)まで 平成 26 年 8 月 20 日
- へ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA156+49)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA159+19)まで平成 26 年 12 月 1 日
- ト 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA159+19)から埼玉県桶川市大字上日出谷(STA161+94)まで 平成 26 年 12 月 20 日

- チ 埼玉県桶川市大字上日出谷(STA161+94)から埼玉県北本市大字二ツ家(STA164+22)まで 平成 27 年 1 月 1 日
- リ 埼玉県北本市大字二ツ家(STA164+22)から埼玉県北本市大字二ツ家(STA167+37)まで 平成 26 年 12 月 11 日
- ヌ 埼玉県北本市大字二ツ家(STA167+37)から埼玉県桶川市大字加納(STA167+86)まで 平成 27 年 1 月 1 日
- ル 埼玉県桶川市大字加納(STA167+86)から埼玉県桶川市大字加納(STA168+46)まで 平成 27 年 2 月 16 日
- ヲ 埼玉県桶川市大字加納(STA168+46)から埼玉県桶川市大字加納(STA170+65)まで 平成 27 年 1 月 1 日
- ワ 埼玉県桶川市大字加納(STA170+65)から埼玉県桶川市大字加納(STA179+47)まで 平成 27 年 3 月 1 日
- カ 埼玉県桶川市大字加納(STA179+47)から埼玉県桶川市大字加納(STA180+84)まで 平成 27 年 3 月 1 日
- 埼玉県桶川市大字加納(STA180+84)から埼玉県桶川市大字加納(STA182+59)まで 平成 25 年 4 月 1 日
- タ 埼玉県桶川市大字加納(STA182+59)から埼玉県桶川市大字加納(STA183+91)まで 平成 24 年 12 月 21 日

- レ 埼玉県桶川市大字加納(STA183+91)から埼玉県桶川市大字加納(STA184+44)まで 平成 25 年 4 月 1 日
- ソ 埼玉県桶川市大字加納(STA184+44)から埼玉県桶川市大字加納(STA187+47)まで 平成 24 年 2 月 1 日
- ツ 埼玉県桶川市大字加納(STA187+47)から埼玉県桶川市大字加納(STA187+88)まで 平成 24 年 10 月 16 日
- ネ 埼玉県桶川市大字加納(STA187+88)から埼玉県桶川市赤堀(STA191+49)まで 平成 23 年 12 月 15 日
- ナ 埼玉県桶川市赤堀(STA191+49)から埼玉県桶川市赤堀(STA192+00)まで 平成 24 年 4 月 1 日
- 埼玉県桶川市赤堀(STA192+00)から埼玉県桶川市大字五丁台(STA195+00)まで 平成 23 年 12 月 15 日
- ム 埼玉県桶川市大字五丁台(STA195+00)から埼玉県桶川市大字五丁台(STA196+70)まで 平成 24 年 4 月 1 日
- ゥ 埼玉県桶川市大字五丁台(STA196+70)から埼玉県桶川市大字五丁台(STA197+16)まで 平成 26 年 8 月 22 日

- オ 埼玉県桶川市大字五丁台(STA198+35)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+94)まで 平成 24 年 4 月 1 日
- ク 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+94)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA210+35)まで 平成 26 年 4 月 1 日
- ヤ 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA210+35)から埼玉県久喜市菖蒲町上大崎(STA241+72)まで 平成 25 年 10 月 1 日

桶川北本IC ランプ部

- マ 埼玉県桶川市大字川田谷(B-STA2+31)から埼玉県桶川市大字川田谷(B-STA4+51)まで 平成 26 年 4 月 1 日
- ケ 埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA0+74)から埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA5+92)まで 平成 25 年 3 月 1 日
- フ 埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA5+92)から埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA6+73)まで 平成 27 年 3 月 1 日
- □ 埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA6+73)から埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA7+90)まで 平成 25 年 3 月 1 日
- エ 埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA7+90)から埼玉県桶川市大字川田谷(C-STA9+42)まで 平成 26 年 4 月 1 日

テ 埼玉県桶川市大字川田谷(D-STA5+81)から埼玉県桶川市大字川田谷(D-STA10+26)まで 平成 25 年 3 月 1 日

桶川加納IC ランプ部

- ア 埼玉県桶川市大字加納(A-STA1+70)から埼玉県桶川市大字加納(A-STA2+50)まで 平成 26 年 12 月 1 日
- サ 埼玉県桶川市大字加納(B-STA2+72)から埼玉県桶川市大字加納(B-STA3+02)まで 平成 25 年 11 月 1 日
- キ 埼玉県桶川市大字加納(C-STA1+99)から埼玉県桶川市大字加納(C-STA3+80)まで 平成 24 年 5 月 15 日
- ュ 埼玉県桶川市大字加納(D-STA2+33)から埼玉県桶川市大字加納(D-STA2+72)まで 平成 24 年 5 月 15 日
- メ 埼玉県桶川市大字加納(D-STA2+72)から埼玉県桶川市大字加納(D-STA4+40)まで 平成 27 年 2 月 11 日

桶川加納IC 料金所部

埼玉県桶川市大字加納(B-STA0+80)から埼玉県桶川市大字加納(E-STA0+50)まで 平成 24 年 5 月 15 日

桶川加納IC ランプ部

シ 埼玉県桶川市大字加納(E-STA1+30)から埼玉県桶川市大字加納(E-STA1+58)まで 平成 25 年 10 月 1 日

- ヒ 埼玉県桶川市大字加納(G-STA1+98)から埼玉県桶川市大字加納(G-STA2+48)まで平成 24 年 5 月 15 日
- モ 埼玉県桶川市大字加納(G-STA2+98)から埼玉県桶川市大字加納(G-STA3+32)まで 平成 26 年 1 月 1 日
- セ 埼玉県桶川市大字加納(H-STA2+32)から埼玉県桶川市大字加納(H-STA3+07)まで 平成 24 年 5 月 15 日

菖蒲PA

- ス 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+22)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA210+87)まで 平成 26 年 12 月 21 日
- ス-1 埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA207+87)から埼玉県久喜市菖蒲町下栢間(STA208+60)まで 平成 27 年 4 月 30 日
 - なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。
- ②工事の完成年月日 平成 27 年 10 月 31 日 (供用開始)

平成 31 年 3月 30日(残事業完成)

一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路) (千葉県東金市丹尾から千葉県茂原市石神まで)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名: 東京湾横断・木更津東金道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間千葉県東金市丹尾から千葉県茂原市石神まで

(ロ) 延 長 21.6 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県東金市丹尾	から	100	21. 6	
千葉県茂原市石神	まで	100	21.0	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設 計 区	間	工事施工	用地買収	摘 要
千葉県東金市丹尾	から	2 車線	4 車線	
千葉県茂原市石神	まで			

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		い区間 往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	10 女
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	-	_	-	
トンネル部分	1. 00×2	2. 00	-	_	-	
橋梁高架部分						
(中小橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50	1	_		

(チ) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

ー メートル (土工部)

- メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
一般国道126号	千葉県東金市丹尾	立体接続	東金ジャンクション
市道5164号線	千葉県東金市山台	立体接続	東金インターチェンジ
県道五井本納線	千葉県茂原市上太田	立体接続	茂原北インターチェンジ
一般国道409号 (茂原·一宮·大原道路)	千葉県長生郡長南町坂本	立体接続	茂原長南インターチェンジ

(4) 工事予算

23, 110 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日
 - イ 千葉県東金市丹尾(STAO-O1)から千葉県東金市小野(STA7+60)まで 平成 24 年 11 月 1 日
 - イ 千葉県東金市小野(STA7+60)から千葉県東金市小野(STA8+60)まで 平成 24 年 10 月 1 日
 - イ 千葉県東金市小野(STA8+60)から千葉県東金市小野(STA11+60)まで 平成 24 年 12 月 1 日
 - ロ 千葉県東金市小野(STA11+60)から千葉県東金市小野(STA14+20)まで 平成 24 年 8 月 1 日
 - ロ 千葉県東金市小野(STA14+20)から千葉県東金市丘山台(STA16+40)まで 平成 24 年 11 月 1 日
 - ロ 千葉県東金市丘山台(STA16+40)から千葉県東金市小野(STA19+00)まで 平成 24 年 10 月 1 日
 - ハ 千葉県東金市小野(STA19+00)から千葉県大網白里町養安寺(STA21+35)まで平成 24 年 12 月 1 日

- 二 千葉県大網白里町養安寺(STA21+35)から千葉県大網白里町小西(STA27+85)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ホ 千葉県大網白里町小西(STA27+85)から千葉県大網白里町餅木(STA33+69.5)まで 平成 24 年 9 月 1 日
- へ 千葉県大網白里町餅木(STA33+69.5)から千葉県大網白里町餅木(STA35+23)まで 平成 24 年 6 月 1 日
- ト 千葉県大網白里町餅木(STA35+23)から千葉県大網白里町金谷郷(STA48+69)まで 平成 24 年 2 月 15 日
- チ 千葉県大網白里町金谷郷(STA48+69)から千葉県大網白里町南玉(STA57+23)まで 平成 24 年 10 月 1 日
- リ 千葉県大網白里町南玉(STA57+23)から千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+40)まで 平成 21 年 8 月 1 日
- ヌ 千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+40)から千葉県千葉市緑区小食土町(STA65+70)まで 平成 24 年 6 月 1 日
- ル 千葉市緑区小食土町(STA65+70)から千葉県大網白里町小中(STA80+00)まで 平成 21 年 8 月 1 日
- ヲ 千葉県大網白里町小中(STA80+00)から千葉県大網白里町神房(STA86+00)まで 平成 19 年 12 月 1 日

- ワ 千葉県大網白里町神房(STA86+00)から千葉県茂原市柴名(STA106+94)まで 平成 21 年 8 月 1 日
- カ 千葉県茂原市柴名(STA106+94)から千葉県茂原市柴名(STA109+20)まで 平成 19 年 12 月 1 日
- 3 千葉県茂原市柴名(STA109+20)から千葉県茂原市柴名(STA113+60)まで平成 24 年 5 月 1 日
- タ 千葉県茂原市柴名(STA113+60)から千葉県茂原市上太田(STA123+11)まで 平成 24 年 10 月 9 日
- レ 千葉県茂原市上太田(STA123+11)から千葉県茂原市上太田(STA124+34)まで 平成 24 年 11 月 1 日
- ソ 千葉県茂原市上太田(STA124+34)から千葉県茂原市真名(STA148+91)まで 平成 24 年 2 月 15 日
- ツ 千葉県茂原市真名(STA148+91)から千葉県茂原市真名(STA156+20)まで 平成 24 年 5 月 1 日
- ネ 千葉県茂原市真名(STA156+20)から千葉県長柄町榎本(STA179+60)まで 平成 24 年 2 月 15 日
- ナ 千葉県長柄町榎本(STA179+60)から千葉県長柄町榎本(STA183+80)まで 平成 24 年 7 月 1 日

- ラ 千葉県長柄町榎本(STA183+80)から千葉県長柄町榎本(STA187+78)まで 平成 24 年 8 月 1 日
- ラ 千葉県長柄町榎本(STA187+78)から千葉県長南町須田(STA194+40)まで 平成 24 年 7 月 1 日
- ム 千葉県長南町須田(STA194+40)から千葉県長南町関原(STA203+88.2)まで 平成 24 年 8 月 1 日
- ウ 千葉県長南町関原(STA203+88.2)から千葉県茂原市石神(STA210+39)まで 平成 24 年 7 月 1 日
- ノ 千葉県茂原市石神(STA210+39)から千葉県茂原市石神(STA216+20)まで 平成 24 年 9 月 1 日

東金JCT Cランプ

イ 千葉県東金市山田(STA5+18)から千葉県東金市山田(STA6+20)まで 平成 24 年 12 月 1 日 茂原北IC ランプ部

オ 千葉県茂原市柴名(STA4+20)から千葉県茂原市上太田(STA0+60)まで 平成 19 年 12 月 1 日

ク 千葉県茂原市上太田(STAO+60)から千葉県茂原市上太田(STAO+20)まで 平成 20 年 10 月 1 日

ヤ 千葉県茂原市上太田(STAO+20)から千葉県茂原市上太田(STA2+10)まで 平成 19 年 12 月 1 日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 23 年 10 月 20 日 (東金ICランプ切替)

平成 25 年 4 月 27 日 (供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

一般国道468号(東京湾横断・木更津東金道路) (千葉県茂原市石神から千葉県木更津市下郡まで)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名: 東京湾横断・木更津東金道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間千葉県茂原市石神から千葉県木更津市下郡まで

(ロ) 延 長 21.3 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘要
千葉県茂原市石神	から	100	21. 3	
千葉県木更津市下郡	まで	100	21. 3	

- (二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)
- (ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ)車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
千葉県茂原市石神	から	2 車線	4 車線	
千葉県木更津市下郡	まで			

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	100 女
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	_	_	-	
トンネル部分	1. 00×2	2. 00	_	_	_	
橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75×2	3. 50	-	_	_	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.50 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

ー メートル (土工部)

- メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道409号	千葉県長生郡長南町坂本	立体接続	茂原長南インターチェンジ
(茂原・一宮・大原道路)			
一般国道297号	千葉県市原市田尾	立体接続	市原鶴舞インターチェンジ
一般国道410号バイパス	千葉県木更津市下郡	立体接続	木更津東インターチェンジ

(4) 工事予算

13,639 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日

- イ 千葉県茂原市石神(STA216+20)から千葉県長生郡長南町坂本(STA219+73)まで 平成 24 年 9 月 1 日
- ロ 千葉県長生郡長南町坂本(STA219+73)から千葉県長生郡長南町坂本(STA220+73)まで 平成 24 年 5 月 1 日
- ハ 千葉県長生郡長南町坂本(STA220+73)から千葉県長生郡長南町坂本(STA222+77)まで平成 24 年 7 月 18 日
- 二 千葉県長生郡長南町坂本(STA222+77)から千葉県長生郡長南町坂本(STA233+60)まで平成 24 年 5 月 1 日
- ホ 1 千葉県長生郡長南町坂本(STA233+60)から千葉県長生郡長南町報恩寺(STA243+17)まで 平成 24 年 11 月 1 日
- ホ 2 千葉県長生郡長南町報恩寺(STA243+17)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA250+00)まで 平成 24 年 8 月 1 日
- ホ 3 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA250+00)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA252+59)まで 平成 24 年 9 月 1 日

- ホ 4 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA252+59)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA252+64)まで 平成 24 年 8 月 1 日
- ホ_{- 5} 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA252+64)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA253+00)まで 平成 24 年 10 月 1 日
- へ 1 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA253+00)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA253+05)まで平成 24 年 8 月 1 日
- へ 2 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA253+05)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA259+20)まで平成 24 年 12 月 1 日
- へ 3 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA259+20)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA262+60)まで平成 24 年 11 月 1 日
- ト 1 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA262+60)から千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA266+60)まで 平成 24 年 10 月 1 日
- ト 2 千葉県長生郡長南町茗荷沢(STA266+60)から千葉県長生郡長南町岩撫(STA272+86)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- チ 1 千葉県長生郡長南町岩撫(STA272+86)から千葉県市原市田尾(STA297+06)まで 平成 24 年 3 月 26 日
- チ 2 千葉県市原市田尾(STA297+06)から千葉県市原市田尾(STA298+49.7)まで 平成 24 年 10 月 1 日

- リ 1 千葉県市原市田尾(STA298+49.7)から千葉県市原市山小川(STA306+80)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- リ 2 千葉県市原市山小川(STA306+80)から千葉県市原市山小川(STA307+10)まで 平成 25 年 2 月 1 日
- リ 3 千葉県市原市山小川(STA307+10)から千葉県市原市山小川(STA308+40)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- リ 4 千葉県市原市山小川(STA308+40)から千葉県市原市山小川(STA309+00)まで 平成 25 年 2 月 1 日
- ヌ 1 千葉県市原市山小川(STA309+00)から千葉県市原市山小川(STA310+00)まで

 平成 25 年 2 月 1 日
- ヌ 2 千葉県市原市山小川(STA310+00)から千葉県市原市不入(STA313+81)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ヌ 3 千葉県市原市不入(STA313+81)から千葉県市原市不入(STA316+57)まで 平成 24 年 11 月 1 日
- ヌ 4 千葉県市原市不入(STA316+57)から千葉県市原市大和田(STA317+60)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ヌ 5 千葉県市原市大和田(STA317+60)から千葉県市原市大和田(STA320+05)まで平成 25 年 2 月 20 日

- ヌ 6 千葉県市原市大和田(STA320+05)から千葉県市原市大和田(STA321+18)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ヌ 7 千葉県市原市大和田(STA321+18)から千葉県市原市大和田(STA321+80)まで 平成 24 年 11 月 1 日
- ヌ 8 千葉県市原市大和田(STA321+80)から千葉県市原市大和田(STA325+40)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ヌ 9 千葉県市原市大和田(STA325+40)から千葉県市原市養老(STA327+3.5)まで 平成 25 年 2 月 12 日
- ヌ 10 千葉県市原市養老(STA327+3.5)から千葉県市原市久保(STA332+57)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ヌ 11 千葉県市原市久保(STA332+57)から千葉県市原市久保(STA332+72.6)まで 平成 24 年 11 月 1 日
- ヌ 12 千葉県市原市久保(STA332+72.6)から千葉県市原市山口(STA340+34)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ル 1 千葉県市原市山口(STA340+34)から千葉県市原市山口(STA358+20)まで 平成 24 年 11 月 1 日
- ル 2 千葉県市原市山口(STA358+20)から千葉県市原市山口(STA360+84)まで 平成 25 年 2 月 1 日

- ヲ 千葉県市原市山口(STA360+84)から千葉県木更津市真理谷(STA367+59)まで 平成 24 年 11 月 1 日
- ワ 1 千葉県木更津市真理谷(STA367+59)から千葉県木更津市真理谷(STA372+41)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ワ 2 千葉県木更津市真理谷(STA372+41)から千葉県木更津市真理谷(STA375+21)まで 平成 24 年 10 月 1 日
- カ 千葉県木更津市真理谷(STA375+21)から千葉県木更津市真理谷(STA380+69)まで 平成 23 年 11 月 21 日
- 3千葉県木更津市真理谷(STA380+69)から千葉県木更津市真理谷(STA392+12)まで平成 24 年 8 月 1 日
- タ _ 1 千葉県木更津市真理谷(STA392+12)から千葉県木更津市真理谷(STA394+80)まで平成 24 年 11 月 1 日
- タ 2 千葉県木更津市真理谷(STA394+80)から千葉県木更津市真理谷(STA400+51)まで平成 24 年 3 月 26 日
- レ 千葉県木更津市真理谷(STA400+51)から千葉県木更津市真理谷(STA402+30.7)まで 平成 23 年 11 月 21 日
- ソ 千葉県木更津市真理谷(STA402+30.7)から千葉県木更津市真理谷(STA404+78)まで平成 24 年 3 月 26 日

- ツ 千葉県木更津市真理谷(STA404+78)から千葉県木更津市茅野(STA413+63.6)まで 平成 23 年 11 月 21 日
- ネ 千葉県木更津市茅野(STA413+63.6)から千葉県木更津市下郡(STA429+17)まで 平成 24 年 12 月 1 日

茂原長南IC 料金所部

ナ 千葉県長生郡長南町坂本(C1-STAO+19.2)から千葉県長生郡長南町坂本(E-STA1+10.8)まで 平成 23 年 11 月 21 日

茂原長南IC 管理施設部

- ラ 1 千葉県長生郡長南町坂本(C1-STA3+88.5)から千葉県長生郡長南町坂本(E-STA3+7)まで 平成 24 年 3 月 26 日
- ラー 2 千葉県茂原市石神(B-STA1+3)から千葉県茂原市石神(B-STA2+1.8)まで 平成 24 年 7 月 18 日
- ラ 3 千葉県茂原市石神(C1-STAO+O)から千葉県茂原市石神(C1-STA2+0)まで 平成 24 年 7 月 18 日
- ラ 4 千葉県長生郡長南町千手堂(E-STAO+O)から千葉県長生郡長南町千手堂(E-STA12+15)まで 平成 24 年 7 月 18 日
- ラ 5 千葉県長生郡長南町千手堂(F-STA12+18.6)から千葉県長生郡長南町千手堂(F-STA21+10)まで 平成 24 年 7 月 18 日

ラ - 6 千葉県長生郡長南町千手堂(G-STA12+11)から千葉県長生郡長南町千手堂(G-STA21+00)まで 平成 24 年 7 月 18 日

市川南IC

- ム- 1 千葉県市原市山小川(A-STA2+25.4)から千葉県市原市山小川(A-STA5+44.9)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ム-2 千葉県市原市山小川(B-STA2+25.4)から千葉県市原市山小川(B-STA6+11.9)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ム-3 千葉県市原市山小川(B-STA6+11.9)から千葉県市原市山小川(B-STA6+42)まで 平成 25 年 2 月 1 日
- ム- 4 千葉県市原市山小川(B-STA6+42)から千葉県市原市山小川(B-STA7+72)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ム-5 千葉県市原市山小川(B-STA7+72)から千葉県市原市山小川(B-STA8+32.2)まで 平成 25 年 2 月 1 日
- ム- 6 千葉県市原市山小川(C1-STAO+8.9)から千葉県市原市山小川(C1-STA4+14.7)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ム-7 千葉県市原市山小川(C2-STA4+8.5)から千葉県市原市山小川(C2-STA7+8.6)まで 平成 24 年 12 月 1 日

- ム-8 千葉県市原市山小川(C2-STA7+8.6)から千葉県市原市山小川(C2-STA7+38.9)まで 平成 25 年 2 月 1 日
- ム-9 千葉県市原市山小川(C2-STA7+38.9)から千葉県市原市山小川(C2-STA7+91.9)まで 平成 24 年 12 月 1 日
- ム- 10 千葉県市原市山小川(D-STA4+9.1)から千葉県市原市山小川(D-STA8+26.5)まで 平成 24 年 12 月 1 日

市川南IC 料金所部

ウ 千葉県市原市田尾(C1-STAO+8.95)から千葉県市原市田尾(E-STAO+41.05)まで 平成 23 年 11 月 21 日

市川南IC 管理施設部

イ葉県市原市田尾(C1-STAO+95)から千葉県市原市田尾(E-STAO+68)まで平成 24 年 3 月 26 日

市川南IC 297号接道まで

オ 千葉県市原市田尾(E-STAO+41.05)から千葉県市原市田尾(E-STA2+34)まで 平成 24 年 11 月 1 日

高滝湖PA 内回り休憩施設

ク - 1 千葉県市原市大和田から千葉県市原市大和田まで 平成 24 年 12 月 1 日 高滝湖PA 外回り休憩施設

- ク-2 千葉県市原市大和田から千葉県市原市大和田まで 平成 26 年 12 月 11 日
 - ・なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 25 年 4 月 27 日 (供用開始)

平成 25 年 7 月 12 日 (高滝湖PA 内回り供用開始)

平成 27 年 8 月 10 日 (高滝湖PA 外回り供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

別紙1-98

一般国道14号(京葉道路)(京葉市川IC)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道14号

(有料道路名 : 京葉道路)

(2) 工事の箇所

千葉県市川市稲荷木

- (3) 工事方法
 - (イ) 事業方式 有料道路事業
 - (ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
県道市川浦安線	千葉県市川市 稲荷木	立体接続	京葉市川インターチェンジ

- (4) 工事予算
 - 1,481 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 12 年 7 月 3 日
 - ②工事の完成年月日 平成 30 年 6 月 1 日

一般国道14号(京葉道路)(京葉市川PA)に関する 工事の内容

- 1. 工事の内容
 - (1) 路線名

一般国道14号

(有料道路名 : 京葉道路)

(2) 工事の箇所

千葉県市川市

- (3) 工事方法
 - (イ) 事業方式 有料道路事業

(4) 工事予算

16,954 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 12 年 7 月 3 日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 30年 4月 24日 (供用開始)

平成 33 年 3月 31日 (残事業完成)

一般国道16号(横浜横須賀道路)

(神奈川県横浜市金沢区並木三丁目から神奈川県横浜市金沢区釜利谷町まで)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道16号

(有料道路名: 横浜横須賀道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 神奈川県横浜市金沢区並木三丁目 から 神奈川県横浜市金沢区釜利谷町 まで

(ロ) 延 長 4.2 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(ロ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目	から	80	4. 2	
神奈川県横浜市 金沢区釜利谷町	まで	80	4. 2	

(二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)

(ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘 要
神奈川県横浜市 金沢区並木三丁目 から 神奈川県横浜市	6 車線	6 車線	6車線化
金沢区釜利谷町まで			

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往	摘 要		
	左 側	計	左 側	右 側	計	110 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_	_	ı	
トンネル部分	1	1	0. 75	0. 75	1. 50	
橋梁高架部分						
(中小橋)	2. 50×2	5. 00	_	_		
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_		

(チ) 付加車線の標準幅員 - メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

3.00 メートル (土工部)

3.00 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道長浜第56号	神奈川県横浜市	立体接続	並木インターチェンジ
	金沢区並木三丁目		
市道長浜第99号	神奈川県横浜市	立体接続	並木インターチェンジ
	金沢区並木三丁目		
県道高速湾岸線	神奈川県横浜市	平面接続	並木インターチェンジ
(首都高速道路湾岸線)	金沢区並木三丁目		
市道堀口第531号	神奈川県横浜市	立体接続	堀口能見台インターチェンジ
	金沢区能見台東		

(4) 工事予算

173 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 3 年 12 月 17 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

一般国道47号(仙台北部道路)(利府JCT)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道47号

(有料道路名: 仙台北部道路)

(2) 工事の箇所

宮城県多賀城市市川

- (3) 工事方法
 - (イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式
 - (ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道45号	宮城県宮城郡	立体接続	利府ジャンクション
	利府町加瀬		

(4) 工事予算

1,298 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 26 年 7 月 18 日
 - ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける年月日をいう。
 - ②工事の完成年月日 平成 28 年 1 月 13 日 (供用開始)

平成 28 年 3 月 27 日 (供用開始)

平成 30 年 3 月 30 日 (残事業完成)

一般国道126号(千葉東金道路)

(千葉県東金市丹尾から千葉県山武市松尾町谷津まで)に関する

工事の内容

(1) 路線名

一般国道126号

(有料道路名 : 千葉東金道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 千葉県東金市丹尾 から 千葉県山武市松尾町谷津 まで

(ロ) 延 長 15.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県東金市丹尾	から	100	15. 7	
千葉県山武市松尾町谷津	まで	100	15. 7	

- (二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)
- (ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
千葉県東金市丹尾	から	4 車線	4 車線	4車線化事業
千葉県山武市松尾町谷津	まで	1 -1-425	1 -1-40	. 1. 10. 10 3. 21

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往	摘 要		
	左 側	計	左 側	右 側	計	頂 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分	-	_	_	_	_	
橋梁高架部分						
(中小橋)	2. 50×2	5. 00	_	_	_	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	-	

(チ) 付加車線の標準幅員 - メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル (土工部)

4.50 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道468 号	千葉県東金市丹尾	平面接続	東金ジャンクション
(東京湾横断・木更津東金道路)		立体接続	
東金市道5146号線	千葉県東金市山台	立体接続	東金インターチェンジ
県道成東酒々井線	千葉県山武市矢部	立体接続	山武成東インターチェンジ
一般国道126 号	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ
(銚子連絡道路)			
県道成田松尾線	千葉県山武市松尾町谷津	立体接続	松尾横芝インターチェンジ

(4) 工事予算

18, 237 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 12 年 7 月 3 日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 39 年 3 月 31 日

一般国道127号(富津館山道路)(富山PA)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道127号

(有料道路名 : 富津館山道路)

(2) 工事の箇所

千葉県南房総市

- (3) 工事方法
 - (イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式
- (4) 工事予算

976 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 14 年 9 月 2 日

②工事の完成予定年月日 平成 38 年 3 月 31 日

一般国道466号(第三京浜道路)(野川IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道466号

(有料道路名 : 第三京浜道路)

(2) 工事の箇所

神奈川県川崎市宮前区野川

- (3) 工事方法
 - (イ) 事業方式 有料道路事業
 - (ロ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道尻手黒川線	神奈川県川崎市 宮前区野川	立体接続	野川インターチェンジ(仮称)

(4) 工事予算

17, 354 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 昭和 63 年 1 月 1 日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 38 年 3 月 31 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(東京都西多摩郡日の出町平井から埼玉県鶴ヶ島市大字藤金まで)(改築)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の箇所

東京都西多摩郡日の出町平井から

埼玉県鶴ヶ島市大字藤金まで

- (3) 工事方法
 - (イ) 事業方式 有料道路事業

(4) 工事予算

1,616 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 昭和 61 年 12 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 35 年 3 月 31 日

東日本高速道路株式会社が管理する高速道路に係る 高速道路利便増進事業に関する計画 (スマートIC)に関する 工事の内容

1. 工事の内容及び工事に要する費用に係る債務引受限度額

(1) 工事予算

43,830 百万円(消費税込み)

(2) 工事に要する費用に係る債務引受限度額

48, 186 百万円(消費税込み)

(うち、助成対象基準額 一 百万円(消費税込み))

(3) 個別箇所に関する工事の内容

個別箇所に関する工事の内容は、下記のとおりとする。

ただし、工事予算及び債務引受限度額については、(1)工事予算及び(2)債務引受限度額の内数である。 また、工事完成後は精算額としている。

	(ハ)工事方法 他の道路との接続位置及び接続の方法			(二) 工事の着手及び完成の予定年月日		(赤)	(^)	=+		
路線名	(ロ) 工事の箇所	他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日	(杯) 工事予算 (消費税込み)	債務引受限度 額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
東北縦貫自動車道弘前線	栃木県 佐野市 黒袴町	県道 佐野環状線	栃木県 佐野市 関川町及び 黒袴町	立体接続	平成21年9月11日	平成23年4月28日 (供用開始) 平成31年3月30日 (残事業完成)	863百万円	1,193百万円	_	佐野 SA
東北縦貫自動車道弘前線	栃木県 宇都宮市 今里町	県道 上河内 スマート インター線	栃木県 宇都宮市 今里町	立体接続	平成21年9月11日	平成22年12月18日 (供用開始) 平成24年3月28日 (残事業完成)	300百万円	338百万円	_	上河内 SA

			(ハ)工事方法		(=					
(1)	(ロ)	他の道路との	り接続位置及び	が接続の方法	工事の着手及び気	完成の予定年月日	(木)	(へ) 債務引受限度	うち	
路線名	工事の箇所	他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日	工事予算(消費税込み)	間務可支限度 額 (消費税込み)	助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
東北縦貫自動車道弘前線	栃木県 那須町 豊原丙	県道 那須高原 スマート インター線	栃木県 那須町 豊原丙	立体接続	平成21年9月11日	平成22年12月18日 (供用開始) 平成24年3月28日 (残事業完成)	447百万円	483百万円	_	那須 高原 SA
東北横断自動車道釜石秋田線	秋田県 大仙市 九升田	市道 赤坂強首線	秋田県 大仙市 強首及び 九升田	立体接続	平成21年9月11日	平成23年3月26日 (供用開始) 平成24年3月28日 (残事業完成)	92百万円	96百万円	_	西仙北 SA
東北横断自動車道いわき新潟線	新潟県 新潟市 秋葉区福島	市道新津 1-90号線 及び 市道新津 1-91号線	新潟県 新潟市 秋葉区福島	立体接続	平成21年9月11日	平成23年12月17日 (供用開始) 平成26年3月30日 (残事業完成)	1,271百万円	1,387百万円	_	本線 直結 型
関越自動車道 新潟線	埼玉県 坂戸市塚崎	市道3979 号路線及び 市道6919 号路線	埼玉県 坂戸市塚崎 及び粟生田	立体接続	平成21年9月11日	平成25年8月25日 (供用開始) 平成27年3月30日 (残事業完成)	1,885百万円	2,132百万円	_	本線 直結 型
関越自動車道 新潟線	群馬県高崎 市上滝町	市道 G680号線 及び 市道 G681号線	群馬県高崎 市上滝町及 び佐波郡玉 村町上新田	立体接続	平成21年9月11日	平成26年2月22日 (供用開始) 平成27年3月30日 (残事業完成)	2,762百万円	3,174百万円	_	本線 直結 型
常磐自動車道	茨城県 石岡市 正上内	市道 A2485号線	茨城県 石岡市 正上内	立体接続	平成21年9月11日	平成23年3月24日 (供用開始) 平成25年3月28日 (残事業完成)	2,772百万円	3,006百万円	_	本線 直結 型
北陸自動車道	新潟県 三条市 福島新田	市道岡野 新田1号線 及び 市道岡野 新田2号線	新潟県 三条市 福島新田	立体接続	平成21年9月11日	平成24年7月14日 (供用開始) 平成26年3月30日 (残事業完成)	904百万円	1,028百万円	_	栄PA

			(ハ)工事方法		(=	_)				
(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	他の道路との接続位置及び接続の方法		工事の着手及び気	記成の予定年月日	(木)	(へ) 債務引受限度	うち		
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日	工事予算 (消費税込み)	関係可受限度 額 (消費税込み)	助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
関越自動車道 新潟線	埼玉県大里 郡寄居町用 土	深谷市道 岡2-570号 及び 寄居町道 A046号線	埼玉県深谷 市本郷及び 大里郡寄居 町用土	立体接続	平成24年5月1日	平成31年3月31日	1,195百万円	1,553百万円	ı	寄居 PA
関越自動車道 新潟線	埼玉県児玉 郡上里町大 字五明	町道2480号 線及び 町道2087号 線	埼玉県児玉 郡上里町大 字五明	立体接続	平成24年5月1日	平成27年12月20日 (供用開始) 平成29年3月30日 (残事業完成)	1,165百万円	1,240百万円	ĺ	上里 SA
北陸自動車道	新潟県長岡 市上野町	市道上川西 398号線及び 市道上川西 399号線	新潟県長岡 市上野町及 び大荒戸町	立体接続	平成24年5月1日	平成29年3月25日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	2,490百万円	2,569百万円	_	本線 直結 型
北陸自動車道	新潟県新潟 市江南区西 野	主要地方道 新潟港横越 線	新潟県新潟 市江南区西 野	立体接続	平成24年5月1日	平成28年3月26日 (供用開始) 平成29年3月31日 (残事業完成)	3,376百万円	3,562百万円		本線直結型
北海道縦貫自動車 道 函館名寄線	北海道砂川 市空知太	市道砂川SA スマートイン ター線	北海道砂川 市北光	立体接続	平成25年7月1日	平成27年8月8日 (供用開始) 平成29年3月30日 (残事業完成)	420百万円	455百万円		砂川 SA
東北縦貫自動車道弘前線	福島県郡山市大槻町	市道中央イン ター1号線及 び市道中央 インター2号 線	福島県郡山 市大槻町及 び片平町	立体接続	平成25年7月1日	平成31年3月31日	3,167百万円	3,610百万円	_	本線 直結 型
東北縦貫自動車道 弘前線	岩手県奥州 市胆沢区小 山	市道附野下 笹森線及び 県道衣川水 沢線	岩手県奥州 市胆沢区小 山	立体接続	平成25年7月1日	平成30年4月21日 (供用開始) 平成31年3月30日 (残事業完成)	2,548百万円	2,746百万円	_	本線 直結 型

	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法 他の道路との接続位置及び接続の方法		(二) 工事の着手及び完成の予定年月日		(1)	(^)			
(イ) 路線名		他の道路の路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日	(ホ) 工事予算 (消費税込み)	債務引受限度 額 (消費税込み)	うち 助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
東北縦貫自動車道弘前線	岩手県紫波 郡矢巾町大 字煙山	県道不動盛 岡線及び町 道堤川目線	岩手県柴波 郡矢巾町大 字上矢次及 び煙山	立体接続	平成25年7月1日	平成30年3月24日 (供用開始) 平成31年3月30日 (残事業完成)	1,475百万円	1,589百万円	_	矢巾 PA
東北縦貫自動車道弘前線	岩手県滝沢 市高屋敷平	市道茨島土沢線	岩手県滝沢 市高屋敷平	立体接続	平成25年7月1日	平成31年3月31日	3,768百万円	3,991百万円	_	本線 直結 型
常磐自動車道	福島県南相 馬市鹿島区 浮田字椴木 沢	市道西138 号線	福島県南相 馬市鹿島区 浮田字椴木 沢	立体接続	平成25年7月1日	平成27年2月21日 (供用開始) 平成28年3月30日 (残事業完成)	286百万円	291百万円	_	南相馬 鹿島 SA
常磐自動車道	宮城県亘理 郡山元町坂 元字法羅	町道坂元イン タ一線	宮城県亘理 郡山元町坂 元字上小山	立体接続	平成25年7月1日	平成29年4月1日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	2,740百万円	2,875百万円	_	本線 直結 型
常磐自動車道	宮城県亘理 郡亘理町逢 隈高屋	町道亘理ス マートイン ター線	宮城県亘理 郡亘理町逢 隈高屋字新 谷地	立体接続	平成25年7月1日	平成28年3月19日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	623百万円	702百万円	_	鳥の海 PA
北関東自動車道	群馬県太田 市成塚町	市道太田成 塚北金井10 93号線	群馬県太田 市北金井町	立体接続	平成25年7月1日	平成30年7月28日 (供用開始) 平成31年3月30日 (残事業完成)	1,349百万円	1,471百万円	_	太田強 戸 PA
一般国道6号 (仙台東部道路)	宮城県名取 市下増田耕 谷	市道飯野坂 杉ケ袋線	宮城県名取 市下増田耕 谷及び飯野 坂小揚場	立体接続	平成25年7月1日	平成29年3月18日 (供用開始) 平成30年3月30日 (残事業完成)	2,275百万円	2,352百万円	_	本線直結型

(イ) 路線名	(ロ) 工事の箇所	(ハ)工事方法 他の道路との接続位置及び接続の方法		(二) 工事の着手及び完成の予定年月日		(赤)	(へ)	うち		
		他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	工事の着手 年月日	工事の完成 予定年月日	工事予算 (消費税込み)	債務引受限度 額 (消費税込み)	助成対象 基準額 (消費税込み)	備考
一般国道468号 (東京湾横断·木更 津東金道路)	千葉県大網 白里市小中	市道01-03 2号線	千葉県大網 白里市小中	立体接続	平成25年7月1日	平成31年3月31日	3,055百万円	3,357百万円	_	本線直結型
一般国道468号 (東京湾横断·木更 津東金道路)	千葉県茂原 市国府関	市道3級42 21号線	千葉県茂原 市国府関	立体接続	平成25年7月1日	平成32年3月31日	2,602百万円	2,987百万円	_	本線 直結 型

関越自動車道上越線

(長野県上水内郡信濃町大字野尻から新潟県上越市大字中屋敷まで)に関する

工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道上越線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで

(ロ) 延 長 37.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分

設 計 区 間	道路の区分	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から 新潟県上越市中郷区二本木 まで	男「性弟の秘」	道路構造令
新潟県上越市中郷区二本木 から 新潟県上越市大字中屋敷 まで	第1性第2 級	道路構造令

(口) 設計速度

設計区間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻 から	80	17. 6	
新潟県上越市中郷区二本木 まで	00	17. 0	
新潟県上越市中郷区二本木 から	100	19. 9	
新潟県上越市大字中屋敷 まで	100	19.9	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設計区間	工事施工	用地買収	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻から	4 車線	4 車線	4車線化
新潟県上越市大字中屋敷 まで	1 125	. 1 12	1 12/12

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

設計区間		構造による区分	往復分離し	ない区間	往	復分離する区間		摘 要
			左 側	計	左 側	右 側	計	押 安
長野県上水内郡		土工(掘割)部分	2. 50	2. 50	_	_	_	
信濃町大字野尻	から	トンネル部分	1	_	_	_	_	
新潟県上越市		橋梁高架部分 (中小橋)	1. 75	1. 75	_	_	_	
中郷区二本木	まで	橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75	1. 75	_	_	_	
新潟県上越市		土工(掘割)部分	2. 50	2. 50	2. 50	1. 25	3. 75	
中郷区二本木	から	トンネル部分	_	_	1. 00	1. 00	2. 00	
新潟県上越市		橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50	2. 50	2. 50	1. 25	3. 75	
大字中屋敷	まで	橋梁高架部分 (長大橋)	2. 50	2. 50	2. 50	1. 25	3. 75	

(ト) 付加車線の標準幅員

ー メートル

(チ) 中央帯の標準幅員

設計区間	幅員	摘 要
長野県上水内郡信濃町大字野尻から	3.00メートル(土工部)	
新潟県上越市中郷区二本木 まで	3.00メートル(橋梁部)	
新潟県上越市中郷区二本木から	4. 50メートル(土工部)	
新潟県上越市大字中屋敷まで	4. 50メートル(橋梁部)	

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
_	_	_	

(4) 工事予算

62, 148 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 24 年 5 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 30 年 12 月 30 日 (一部供用開始)

平成 32 年 3 月 30 日 (残事業完成)

東関東自動車道千葉富津線 (千葉県木更津市中烏田から千葉県富津市竹岡まで)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道千葉富津線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間千葉県木更津市中烏田から千葉県富津市竹岡まで

(ロ) 延 長 20.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級(道路構造令)

(口) 設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
千葉県木更津市中烏田	から	100	20. 7	
千葉県富津市竹岡	まで	100	20. 7	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
千葉県木更津市中烏田	から	4 車線	4 車線	4車線化
千葉県富津市竹岡	まで	. 1 42	. 1 424	1 120 13

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	順安
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分			1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	_			
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	

- (ト) 付加車線の標準幅員 ― メートル
- (チ) 中央帯の標準幅員

― メートル(土工部)

— メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
_	_	1	

(4) 工事予算

29,961 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 24 年 5 月 1 日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 31 年 3 月 31 日

別紙1-151

東関東自動車道水戸線 (潮来IC) (改築) に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

茨城県潮来市福島

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般県道水戸神栖線	茨城県潮来市福島	立体接続	潮来インターチェンジ

(4) 工事予算

1,222 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 23 年 4 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 37年 3月 31日

別紙1-152

東関東自動車道水戸線(鉾田IC)(改築)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

茨城県鉾田市秋山

(3) 工事方法

(イ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
県道鉾田茨城線	茨城県鉾田市	立体接続	鉾田インターチェンジ
	飯名		

(4) 工事予算

1, 469 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 23 年 4 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 37年 3月 31日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) (埼玉県久喜市下早見から茨城県猿島郡五霞町大字江川まで)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県久喜市下早見 から 茨城県猿島郡五霞町大字江川 まで

(ロ) 延 長 12.7 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間	設 計 区 間		延 長 (キロメートル)	摘要
埼玉県久喜市下早見	から	100	12. 7	
茨城県猿島郡五霞町大字江川	まで	100	12. 7	

- (二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ)車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県久喜市下早見	から	2 車線	4 車線	
茨城県猿島郡五霞町大字江川	まで	_ 1 12	1 12	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	100 女
土工(掘割)部分	ı	-	1	1	I	
トンネル部分	_	_	_	_	-	
橋梁高架部分						
(中小橋)	1	_	1	_	1	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50	1	_	_	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.5 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)

- メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
東北縦貫自動車道 弘前線	埼玉県久喜市	立体接続	久喜白岡ジャンクション
	下早見		
都市計画道路 惣新田・幸手線	埼玉県幸手市	立体接続	幸手インターチェンジ
	大字平須賀		
一般国道4号	茨城県猿島郡五霞町	立体接続	五霞インターチェンジ
	大字江川		

(4) 工事予算

25, 452 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

- イ 埼玉県久喜市下早見(STA274+95)から埼玉県幸手市大字上高野(STA331+83)まで 平成 26 年 4 月 1 日
- ウ 埼玉県幸手市大字上高野(STA331+83)から埼玉県幸手市大字上高野(STA335+54)まで平成 26 年 11 月 13 日
- ハ 埼玉県幸手市大字上高野(STA335+54)から埼玉県幸手市大字上高野(STA339+04)まで平成 26 年 10 月 1 日
- 埼玉県幸手市大字上高野(STA339+04)から埼玉県幸手市大字平須賀(STA357+16)まで 平成 26 年 4 月 1 日
- ホ 埼玉県幸手市大字平須賀(STA357+16)から埼玉県幸手市大字平須賀(STA361+47)まで 平成 24 年 7 月 1 日
- へ 埼玉県幸手市大字平須賀(STA361+47)から埼玉県幸手市大字平須賀(STA361+56)まで平成 25 年 1 月 15 日
- ト 埼玉県幸手市大字平須賀(STA361+56)から埼玉県幸手市大字木立(STA382+10)まで 平成 24 年 7 月 1 日

- チ 埼玉県幸手市大字木立(STA382+10)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA5+37)まで 平成 26 年 8 月 1 日
- リ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA5+37)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA10+43)まで 平成 26 年 4 月 1 日
- ヌ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA10+43)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA12+30)まで 平成 26 年 12 月 2 日
- ル 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA12+30)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA14+31)まで 平成 26 年 10 月 30 日
- ラ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(STA14+31)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA15+01)まで平成 26 年 11 月 13 日
- ワ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA15+01)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA16+91)まで 平成 26 年 10 月 30 日

幸手IC ランプ部

- カ 埼玉県幸手市大字平須賀(D-STA1+28)から埼玉県幸手市大字平須賀(H-STA0+64)まで 平成 26 年 5 月 1 日
- ヨ 埼玉県幸手市大字平須賀(H-STA0+64)から埼玉県幸手市大字平須賀(H-STA1+10)まで 平成 26 年 8 月 1 日

- タ 埼玉県幸手市大字平須賀(A-STA1+06)から埼玉県幸手市大字平須賀(E-STA0+67)まで 平成 26 年 5 月 1 日
- レ 埼玉県幸手市大字平須賀(E-STA0+67)から埼玉県幸手市大字平須賀(E-STA1+12)まで 平成 26 年 8 月 1 日

幸手IC 管理施設部

ソ 埼玉県幸手市大字平須賀(D-STA1+31)から埼玉県幸手市大字平須賀(H-STA0+56)まで 平成 26 年 4 月 1 日

五霞IC ランプ部

- ツ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(A-STA0+00)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(A-STA0+12)まで 平成 26 年 10 月 30 日
- ネ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(A-STA0+12)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(A-STA1+93)まで 平成 26 年 12 月 2 日
- ナ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(B-STA1+86)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(B-STA3+68)まで 平成 26 年 12 月 2 日
- ラ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(C-STA0+52)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(C-STA2+25)まで 平成 26 年 11 月 13 日
- ム 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(D-STA1+79)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(D-STA4+50)まで 平成 26 年 10 月 30 日

- ウ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(E-STA0+00)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(E-STA1+56)まで 平成 26 年 11 月 26 日
- ノ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(F-STA1+58)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(F-STA4+10)まで 平成 27 年 1 月 26 日
- オ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(G-STA1+00)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(G-STA4+12)まで 平成 27 年 1 月 26 日
- ク 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(H-STA1+60)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(H-STA3+91)まで 平成 26 年 11 月 11 日
- ヤ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA0+02)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA1+46)まで 平成 26 年 12 月 2 日
- マ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA1+46)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA3+83)まで 平成 26 年 12 月 2 日
- ケ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA3+83)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA6+80)まで 平成 26 年 12 月 16 日
- フ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA6+80)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA7+37)まで 平成 26 年 12 月 6 日
- コ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA7+37)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA8+78)まで 平成 26 年 11 月 18 日

- 工 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA8+78)から茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA8+96)まで 平成 26 年 12 月 6 日
- テ 茨城県猿島郡五霞町大字幸主(I-STA8+96)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA11+72)まで 平成 26 年 11 月 13 日
- ア 茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA11+72)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA11+88)まで 平成 27 年 2 月 1 日
- サ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA11+88)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA14+15)まで 平成 26 年 12 月 6 日

五霞IC 料金所部

キ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA5+65)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(I-STA6+30)まで 平成 26 年 5 月 1 日 ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 29 日(供用開始)

平成 27 年 10 月 31 日(五霞インターチェンジ増設レーン供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日(残事業完成)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(茨城県猿島郡五霞町大字江川から茨城県つくば市新井まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名 : 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県猿島郡五霞町大字江川 から 茨城県つくば市新井 まで

(ロ) 延長 35.4 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度(キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県猿島郡五霞町大字江川	から	100	35. 4	
茨城県つくば市新井	まで	100	00. 4	

- (二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)
- (木) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
茨城県猿島郡五霞町大字江川	から	2 車線	4 車線	
茨城県つくば市新井 まで		2 1 10x	T 7-10%	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往復分離する区間		摘 要	
	左 側	計	左 側	右 側	計	順 女
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	_	-	_	
トンネル部分	-	_	-	_	_	
橋梁高架部分						
(中小橋)	1. 75×2	3. 50	I	_	1	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50	-	_	_	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.5 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

ー メートル (土工部)

ー メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道4号	茨城県猿島郡	立体接続	五霞インターチェンジ
	五霞町大字江川		
一般国道354号	茨城県猿島郡	立体接続	境古河インターチェンジ
	境町大字蛇池		
主要地方道 結城岩井線	茨城県坂東市	立体接続	坂東インターチェンジ
	富田		
一般国道294号	茨城県常総市	立体接続	常総インターチェンジ
	三坂新田町		
県道 取手つくば線	茨城県つくば市	立体接続	つくば中央インターチェンジ
	柳橋		

(4) 工事予算

41,533 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

- イ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA16+91)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA17+13)まで 平成 26 年 10 月 30 日
- ロ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA17+13)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA19+34)まで 平成 26 年 11 月 11 日
- ハ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA19+34)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA23+00)まで 平成 26 年 11 月 11 日
- 二 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA23+00)から茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA26+60)まで 平成 26 年 12 月 2 日
- ホ 茨城県猿島郡五霞町大字江川(STA26+60)から茨城県猿島郡五霞町大字山王山(STA30+20)まで 平成 26 年 12 月 11 日
- へ 茨城県猿島郡五霞町大字山王山(STA30+20)から茨城県猿島郡五霞町大字小福田(STA37+30)まで 平成 24 年 9 月 1 日
- ト 茨城県猿島郡五霞町大字小福田(STA37+30)から茨城県猿島郡五霞町大字大福田(STA41+90)まで 平成 26 年 11 月 1 日

- チ 茨城県猿島郡五霞町大字大福田(STA41+90)から茨城県猿島郡境町大字塚崎(STA50+25)まで 平成 26 年 9 月 1 日
- リ 茨城県猿島郡境町大字塚崎(STA50+25)から茨城県猿島郡境町大字長井戸(STA79+72)まで 平成 24 年 9 月 1 日
- ヌ 茨城県猿島郡境町大字長井戸(STA79+72)から茨城県猿島郡境町大字長井戸(STA80+40)まで 平成 25 年 2 月 1 日
- ル 茨城県猿島郡境町大字長井戸(STA80+40)から茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA88+80)まで 平成 24 年 9 月 1 日
- フ 1 1 茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA88+80)から茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA92+00)まで平成 28 年 8 月 1 日
- フ-1-1-2茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA92+00)から茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA93+23)まで平成 28 年 3 月 1 日
- ヲ 1 1 3 茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA93+23)から茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA99+00)まで 平成 28 年 1 月 1 日
- フ 1 4 茨城県猿島郡境町大字西泉田(STA99+00)から茨城県猿島郡境町山崎(STA111+28)まで平成 28 年 8 月 1 日

- ヲ-1-2茨城県猿島郡境町山崎(STA111+28)から茨城県猿島郡境町山崎(STA120+00)まで平成 28 年 2 月 1 日
- ヲ-1-3-1茨城県猿島郡境町山崎(STA120+00)から茨城県坂東市菅谷(STA129+03)まで平成 28 年 3 月 1 日
- ヲ-1-3-2茨城県坂東市菅谷(STA129+03)から茨城県坂東市生子(STA140+00)まで平成 28 年 8 月 1 日
- ヲ-1-3-茨城県坂東市生子(STA140+00)から茨城県坂東市生子(STA156+60)まで平成 28 年 1 月 1 日
- フ-1-4茨城県坂東市生子(STA156+60)から茨城県坂東市半谷(STA159+11)まで平成 28 年 2 月 1 日
- フ 1 5 1茨城県坂東市半谷(STA159+11)から茨城県坂東市冨田(STA162+80)まで平成 28 年 8 月 1 日
- ヲ 1 5 2 茨城県坂東市冨田(STA162+80)から茨城県坂東市冨田(STA167+90)まで 平成 28 年 6 月 1 日
- フ-1-5-3茨城県坂東市冨田(STA167+90)から茨城県坂東市冨田(STA172+45)まで平成 28 年 4 月 1 日

- ヲ 2 茨城県坂東市冨田(STA172+45)から茨城県坂東市弓田(STA181+17)まで 平成 28 年 4 月 1 日
- フ 3 1茨城県坂東市弓田(STA181+17)から茨城県坂東市弓田(STA182+22)まで平成 28 年 6 月 1 日
- フ 3 2茨城県坂東市弓田(STA182+22)から茨城県坂東市弓田(STA208+20)まで平成 28 年 8 月 1 日
- ヲ 4 茨城県坂東市弓田(STA208+20)から茨城県常総市大生郷町(STA231+73)まで 平成 28 年 5 月 1 日
- ヲ 5 茨城県常総市大生郷町(STA231+73)から茨城県常総市花島町(STA251+16)まで平成 28 年 8 月 1 日
- ヲ 6 茨城県常総市花島町(STA251+16)から茨城県常総市三坂町(STA266+19)まで 平成 28 年 5 月 1 日
- ヲ 7 茨城県常総市三坂町(STA266+19)から茨城県常総市三坂町(STA269+17)まで 平成 28 年 9 月 1 日
- ヲ 8 茨城県常総市三坂町(STA269+17)から茨城県つくば市高良田元上新田(STA292+93)まで平成 28 年 5 月 1 日

- ヲ 9 茨城県つくば市高良田元上新田(STA292+93)から茨城県つくば市高須賀(STA298+71)まで平成 28 年 8 月 8 日
- ヲ 10 茨城県つくば市高須賀(STA298+71))から茨城県つくば市高須賀(STA302+38)まで 平成 28 年 6 月 1 日
- ヲ 11 茨城県つくば市高須賀(STA302+38)から茨城県つくば市高須賀(STA311+00)まで 平成 28 年 4 月 1 日
- ヲ 12 茨城県つくば市高須賀(STA311+00)から茨城県つくば市島名(STA343+77)まで 平成 28 年 8 月 8 日
- ヲ 13 茨城県つくば市島名(STA343+77)から茨城県つくば市平(STA352+40)まで 平成 28 年 5 月 1 日
- ヲ 14 茨城県つくば市平(STA352+40)から茨城県つくば市大白硲(STA354+00)まで 平成 28 年 8 月 8 日
- ヲ 15 茨城県つくば市大白硲(STA354+00)から茨城県つくば市柳橋(STA367+47)まで 平成 28 年 4 月 1 日
- ヲ 16 茨城県つくば市柳橋(STA367+47)から茨城県つくば市新井(STA371+21)まで 平成 28 年 8 月 8 日

坂東IC ランプ部

- ワ 1 茨城県坂東市冨田(C-STA1+00)から茨城県坂東市冨田(E-STA0+35)まで 平成 27 年 7 月 10 日
- ワ 2 茨城県坂東市冨田(A-STA1+00)から茨城県坂東市冨田(A-STA4+02)まで 平成 28 年 4 月 1 日
- ワ 3 茨城県坂東市冨田(B-STA1+00)から茨城県坂東市弓田(B-STA4+64)まで 平成 28 年 4 月 1 日
- ワ 4 茨城県坂東市冨田(C-STA1+00)から茨城県坂東市冨田(C-STA6+04)まで 平成 28 年 4 月 1 日
- ワ 5 茨城県坂東市冨田(D-STA1+00)から茨城県坂東市冨田(D-STA8+23)まで 平成 28 年 4 月 1 日

常総IC ランプ部

- カ 1 茨城県常総市三坂町(A-STA0+55)から茨城県常総市三坂町(E-STA0+25)まで 平成 27 年 7 月 1 日
- カ 2 茨城県常総市三坂町(A-STA0+55)から茨城県常総市三坂町(A-STA1+00)まで 平成 28 年 3 月 1 日

常総IC ランプ部

- カ 3 茨城県常総市三坂町(A-STA6+35)から茨城県常総市三坂町(A-STA6+90)まで 平成 28 年 5 月 1 日
- カ 4 茨城県常総市三坂町(B-STA6+92)から茨城県常総市三坂新田町(B-STA8+12)まで 平成 28 年 5 月 1 日
- カ 5 茨城県常総市三坂町(D-STA2+40)から茨城県常総市三坂町(D-STA5+68)まで 平成 28 年 5 月 1 日
- カ 6 茨城県常総市三坂町(A-STA0+77)から茨城県常総市三坂町(A-STA6+35)まで 平成 28 年 9 月 1 日
- カ 7 茨城県常総市三坂町(B-STA1+00)から茨城県常総市三坂町(B-STA6+92)まで 平成 28 年 9 月 1 日
- カ 8 茨城県常総市三坂町(C-STA0+77)から茨城県常総市三坂町(C-STA4+31)まで 平成 28 年 9 月 1 日
- カ 9 茨城県常総市三坂町(D-STA1+00)から茨城県常総市三坂町(D-STA2+40)まで 平成 28 年 9 月 1 日

つくば中央IC

- ヨー1茨城県つくば市新井(A-STA0+85)から茨城県つくば市新井(A-STA3+55)まで平成28 年8 月8 日
- ヨー2茨城県つくば市新井(D-STA1+50)から茨城県つくば市柳橋(D-STA7+79)まで平成 28 年 8 月 8 日
- ・なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。
- ②工事の完成予定年月日 平成 27 年 3 月 29 日(五霞~境古河 供用開始)

平成 29 年 2 月 26 日(境古河~つくば中央 供用開始)

平成 35 年 3 月 30 日(残事業完成)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) (茨城県稲敷市沼田から千葉県成田市吉岡まで)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号

(有料道路名: 首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 茨城県稲敷市沼田 から 千葉県成田市吉岡 まで

(ロ) 延 長 20.3 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第 1 種 第 2 級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度(キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
茨城県稲敷市沼田	から	100	20. 3	
 千葉県成田市吉岡 	まで	100	20. 3	

- (二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (木) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設計区間		工事施工	用地買収	摘 要
茨城県稲敷市沼田	から	2 車線	4 車線	
千葉県成田市吉岡	まで			

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	10 女
	1. 75×2	3. 50				稲敷~神崎
土工(掘割)部分	2. 30×1	2. 30	_	_	_	神崎~大栄
	2. 50×1	2. 50				神崎~大栄
トンネル部分						
トンイル部分	_	_	_	_	_	
橋梁高架部分						
(中小橋)	1. 75×2	3. 5	_	_	_	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 5	_	_	_	

(チ) 付加車線の標準幅員 3.5 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)

- メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
主要地方道 江戸崎新利根線	茨城県稲敷市	立体接続	稲敷インターチェンジ
	沼田		
県道 江戸崎下総線	茨城県稲敷市	立体接続	稲敷東インターチェンジ
	桑山		
一般国道356号	千葉県香取郡	立体接続	神崎インターチェンジ
	神崎町大字松崎		
主要地方道 成田下総線	千葉県成田市	立体接続	下総インターチェンジ
	青山		
東関東自動車道 水戸線	千葉県成田市	立体接続	大栄ジャンクション
	吉岡		

(4) 工事予算

18, 724 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手(予定)年月日

- イ 1 茨城県稲敷市沼田(STA195+40)から茨城県稲敷市沼田(STA203+05)まで 平成 25 年 10 月 1 日
- イ 2 茨城県稲敷市沼田(STA203+05)から茨城県稲敷市沼田(STA205+45)まで 平成 25 年 7 月 1 日
- イ 3 茨城県稲敷市沼田(STA205+45)から茨城県稲敷市沼田(STA208+55)まで 平成 25 年 4 月 1 日
- イ 4 茨城県稲敷市沼田(STA208+55)から茨城県稲敷市沼田(STA209+75)まで 平成 25 年 8 月 1 日
- イ 5 茨城県稲敷市沼田(STA209+75)から茨城県稲敷市沼田(STA210+75)まで 平成 25 年 10 月 1 日
- イ 6 茨城県稲敷市沼田(STA210+75)から茨城県稲敷市江戸崎(STA211+95)まで 平成 25 年 8 月 1 日
- イ 7 茨城県稲敷市江戸崎(STA211+95)から茨城県稲敷市江戸崎(STA213+20)まで 平成 26 年 3 月 1 日

- イ 8 茨城県稲敷市江戸崎(STA213+20)から茨城県稲敷市江戸崎(STA220+74)まで 平成 25 年 8 月 1 日
- イ 9 茨城県稲敷市江戸崎(STA220+74)から茨城県稲敷市江戸崎(STA225+65)まで 平成 25 年 7 月 1 日
- イ 10 茨城県稲敷市江戸崎(STA225+65)から茨城県稲敷市駒塚(STA233+35)まで 平成 25 年 4 月 1 日
- ロ 1 茨城県稲敷市駒塚(STA233+35)から茨城県稲敷市駒塚(STA233+85)まで 平成 25 年 11 月 1 日
- ロ 2 茨城県稲敷市駒塚(STA233+85)から茨城県稲敷市駒塚(STA236+00)まで 平成 26 年 3 月 1 日
- ロ 3 茨城県稲敷市駒塚(STA236+00)から茨城県稲敷市椎塚(STA237+82)まで 平成 25 年 9 月 1 日
- ロ 4 茨城県稲敷市椎塚(STA237+82)から茨城県稲敷市椎塚(STA242+85)まで 平成 25 年 10 月 1 日
- ロ 5 茨城県稲敷市椎塚(STA242+85)から茨城県稲敷市清水(STA247+10)まで 平成 26 年 3 月 1 日
- ロ 6 茨城県稲敷市清水(STA247+10)から茨城県稲敷市清水(STA248+89)まで 平成 25 年 11 月 1 日

- ロ 7 茨城県稲敷市清水(STA248+89)から茨城県稲敷市清水(STA252+90)まで 平成 25 年 10 月 1 日
- ハ- 1 茨城県稲敷市清水(STA252+90)から茨城県稲敷市清水(STA265+45)まで平成 25 年 10 月 1 日
- ハ-2 茨城県稲敷市清水(STA265+45)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA4+65)まで平成25年4月1日
- 二-3 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA4+65)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA7+80)まで平成 25 年 11 月 1 日
- 二-4 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA7+80)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA12+60)まで 平成 26 年 7 月 17 日
- 二-5 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA12+60)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA13+24)まで 平成 26 年 8 月 1 日
- ホ-1 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA13+24)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA13+55)まで 平成 26 年 9 月 1 日
- ホ 2 千葉県香取郡神崎町大字松崎(STA13+55)から千葉県成田市高(STA17+20)まで 平成 26 年 8 月 1 日
- ホ 3 千葉県成田市高(STA17+20)から千葉県成田市高(STA17+80)まで 平成 26 年 10 月 1 日

- ホ- 4 千葉県成田市高(STA17+80)から千葉県成田市高(STA19+40)まで 平成 26 年 8 月 1 日
- ホ 5 千葉県成田市高(STA19+40)から千葉県成田市高(STA19+64)まで 平成 26 年 9 月 1 日
- ホ 6 千葉県成田市高(STA19+64)から千葉県成田市高(STA20+24)まで 平成 26 年 8 月 18 日
- ホ 7 千葉県成田市高(STA20+24)から千葉県成田市高(STA21+46)まで 平成 26 年 9 月 1 日
- ホ-8 千葉県成田市高(STA21+46)から千葉県成田市高(STA22+02)まで 平成 26 年 11 月 10 日
- ホ- 9 千葉県成田市高(STA22+02)から千葉県成田市名木(STA24+35)まで 平成 26 年 9 月 15 日
- ホ 10 千葉県成田市名木(STA24+35)から千葉県成田市名木(STA27+80)まで 平成 26 年 11 月 20 日
- ホ 11 千葉県成田市名木(STA27+80)から千葉県成田市名木(STA31+20)まで 平成 26 年 12 月 1 日
- ホ 12 千葉県成田市名木(STA31+20)から千葉県成田市名木(STA32+10)まで 平成 26 年 10 月 1 日

- ホ 13 千葉県成田市名木(STA32+10)から千葉県成田市名木(STA35+50)まで 平成 26 年 9 月 1 日
- ホ 14 千葉県成田市名木(STA35+50)から千葉県成田市名木(STA37+60)まで 平成 26 年 11 月 20 日
- ホ 15 千葉県成田市名木(STA37+60)から千葉県成田市名木(STA39+00)まで 平成 26 年 12 月 1 日
- ホ 16 千葉県成田市名木(STA39+00)から千葉県成田市名木(STA41+83)まで 平成 26 年 11 月 10 日
- ホ 17 千葉県成田市名木(STA41+83)から千葉県成田市名木(STA45+40)まで 平成 26 年 9 月 1 日
- へ 1 千葉県成田市名木(STA45+40)から千葉県成田市倉水(STA59+20)まで平成 26 年 9 月 1 日
- ヘ-2 千葉県成田市倉水(STA59+20)から千葉県成田市稲荷山(STA60+40)まで 平成 26 年 12 月 1 日
- へ-3 千葉県成田市稲荷山(STA60+40)から千葉県成田市稲荷山(STA63+00)まで平成 26 年 11 月 10 日
- ヘ-4 千葉県成田市稲荷山(STA60+40)から千葉県成田市成井(STA63+80)まで 平成 26 年 10 月 1 日

- へ-5 千葉県成田市成井(STA63+80)から千葉県成田市成井(STA66+20)まで平成 26 年 11 月 20 日
- へ-6 千葉県成田市成井(STA66+20)から千葉県成田市成井(STA67+45)まで平成 26 年 12 月 10 日
- ヘ-7 千葉県成田市成井(STA67+45)から千葉県成田市成井(STA68+20)まで平成 26 年 9 月 1 日
- へ-8 千葉県成田市成井(STA68+20)から千葉県成田市成井(STA71+40)まで平成 26 年 8 月 1 日
- へ-9 千葉県成田市成井(STA71+40)から千葉県成田市成井(STA73+46)まで平成 26 年 7 月 17 日
- へ 10 千葉県成田市成井(STA73+46)から千葉県成田市芝(STA76+52)まで 平成 26 年 8 月 18 日
- へ- 11 千葉県成田市芝(STA76+52)から千葉県成田市芝(STA87+77)まで平成 26 年 7 月 17 日
- へ 12 千葉県成田市芝(STA87+77)から千葉県成田市芝(STA92+20)まで 平成 26 年 8 月 18 日
- へ 13 千葉県成田市芝(STA92+20)から千葉県成田市吉岡(STA101+68)まで 平成 26 年 7 月 17 日

- へ 14 千葉県成田市吉岡(STA101+68)から千葉県成田市吉岡(STA102+95)まで 平成 26 年 9 月 15 日
- ト 千葉県成田市吉岡(STA102+95)から千葉県成田市吉岡(STA106+70)まで 平成 26 年 11 月 20 日

稲敷東IC

ハ 茨城県稲敷市清水(A-STA0+85)から茨城県稲敷市清水(E-STA0+55)まで

神崎IC

- 二 1 千葉県香取郡神崎町大字松崎(C-STA2+22)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(E-STA0+50)まで平成 25 年 1 月 21 日
- 二-2 千葉県香取郡神崎町大字松崎(E-STA0+50)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(E-STA3+25)まで平成 25 年 10 月 1 日
- 二-3 千葉県香取郡神崎町大字松崎(B-STA2+22)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(B-STA7+06)まで平成 26 年 7 月 17 日
- 二-4 千葉県香取郡神崎町大字松崎(C1-STA2+22)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(C1-STA4+58)まで平成 26 年 7 月 17 日
- 二-5 千葉県香取郡神崎町大字松崎(C2-STA0+0)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(C2-STA3+20)まで平成 26 年 7 月 17 日
- ニー 6 千葉県香取郡神崎町大字松崎(D-STA0+0)から千葉県香取郡神崎町大字松崎(D-STA2+0)まで 平成 26 年 9 月 1 日

下総IC

- へ 1 千葉県成田市青山(C1-STA0+50)から千葉県成田市青山(E-STA0+71)まで平成 26 年 7 月 17 日
- ヘ-2 千葉県成田市青山(C1-STA0+50)から千葉県成田市青山(C1-STA1+91)まで 平成 26 年 9 月 1 日
- へ − 3 千葉県成田市青山(A-STA0+50)から千葉県成田市名木(A-STA4+25)まで平成 26 年 9 月 1 日
- ヘ- 4 千葉県成田市青山(B-STA0+50)から千葉県成田市名木(B-STA4+96)まで 平成 26 年 9 月 1 日
- へ 5 千葉県成田市青山(C2-STA1+91)から千葉県成田市名木(C2-STA4+97)まで平成 26 年 9 月 1 日
- へ − 6 千葉県成田市青山(D-STA1+91)から千葉県成田市名木(D-STA5+86)まで平成 26 年 9 月 1 日
- ヘ-7 千葉県成田市青山(E-STA0+71)から千葉県成田市名木(E-STA1+91)まで 平成 27 年 1 月 1 日

大栄JCT

- ト 1 千葉県成田市吉岡(B-STA2+10)から千葉県成田市吉岡(B-STA9+53)まで 平成 26 年 12 月 1 日
- ト 2 千葉県成田市吉岡(H-STA2+10)から千葉県成田市吉岡(H-STA7+48)まで 平成 26 年 12 月 1 日
 - ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 26 年 4 月 12 日 (稲敷IC~神崎IC 供用開始)

平成 27 年 6 月 7 日 (神崎IC~大栄JCT 供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

別紙1-157

関越自動車道新潟線

(東京都三鷹市北野から東京都練馬区大泉町まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道新潟線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間東京都三鷹市北野から東京都練馬区大泉町まで

(ロ) 延 長 9.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 直轄事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第2種第1級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
東京都三鷹市北野	から	80	9. 8	
東京都練馬区大泉町	まで	80	9. 6	

- (二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (ホ) 車線の幅員 3.25 メートル

(へ)車線数

設計 区間	工事施工	用地買収	摘 要
東京都三鷹市北野か	ら 6 車線	6 車線	
東京都練馬区大泉町	ल्	- 1-43X	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往	往復分離する区間		摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	100 女
土工(掘割)部分	1	ı	2. 50	0. 75	3. 25	
トンネル部分	_	_	2. 50	0. 75	3. 25	
橋梁高架部分 (中小橋)	ı	_	_	_	_	
橋梁高架部分 (長大橋)	1	_	_	_	_	

(チ) 付加車線の標準幅員 - メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

- メートル (土工部)

- メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
中央自動車道富士吉田線	東京都三鷹市北野	立体接続	中央ジャンクション(仮称)
		平面接続	本線
都道新宿国立線	東京都三鷹市牟礼	立体接続	東八道路インターチェンジ(仮称)
都道東京所沢線	東京都練馬区関町南	立体接続	青梅街道インターチェンジ(仮称)
都道練馬所沢線	東京都練馬区東大泉	立体接続	目白通りインターチェンジ(仮称)
東北縦貫自動車道弘前線	東京都練馬区大泉町	平面接続	本線
関越自動車道新潟線	東京都練馬区大泉町	立体接続	大泉ジャンクション

(4) 工事予算

476, 401 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

- ①工事の着手(予定)年月日
 - イ 東京都三鷹市北野(STA.63+36)から東京都練馬区石神井台(STA.137+10)まで 平成 31 年 10 月 1 日
 - 東京都練馬区石神井台(STA.137+10)から東京都練馬区石神井町(STA.149+40)まで平成 31 年 4 月 1 日
 - ハ 東京都練馬区石神井町(STA.149+40)から東京都練馬区大泉町(STA.159+15)まで平成 29 年 6月 1日
 - 二 東京都練馬区大泉町(STA.159+15)から東京都練馬区大泉町(STA.160+89)まで平成 26 年 9 月 11 日
 - ・ なお、直轄事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が直轄事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。
- ②工事の完成予定年月日 平成 33年 3月 31日

一般国道45号(三陸縦貫自動車道(仙塩道路))

(宮城県仙台市宮城野区中野から宮城県宮城郡利府町春日まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

一般国道45号

(有料道路名: 三陸縱貫自動車道(仙塩道路))

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間宮城県仙台市宮城野区中野から宮城県宮城郡利府町春日まで

(ロ) 延 長 7.8 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
宮城県仙台市宮城野区中野	から	100	7. 8	
宮城県宮城郡利府町春日	まで		7. 0	

- (二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)
- (木) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
宮城県仙台市宮城野区中野	から	4 車線	4 車線	4車線化
宮城県宮城郡利府町春日	まで	· 420	1 -1-42/	1 — 138 10

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		1区間 往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	頂 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00		_		
トンネル部分	1	-	_	_	-	
橋梁高架部分						
(中小橋)	1	l	_	_	1	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	

- (チ) 付加車線の標準幅員 ー メートル

- (リ) 中央帯の標準幅員
 - 4.50 メートル (土工部)
 - 4.50 メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
主要地方道泉塩釜線	宮城県多賀城市南宮	立体接続	多賀城インターチェンジ

(4) 工事予算

2,611 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の年月日

①工事の着手年月日

- イ 宮城県仙台市宮城野区中野(No41+10.00) から 宮城県多賀城市市川多賀前(No159+1.00) まで 平成 27 年 4 月 17 日
- ロ-1 宮城県多賀城市市川多賀前(No159+1.00) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No168+0.00) まで 平成 27年 9月 1日
- ロー2 宮城県多賀城市南宮八幡(No168+0.00) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No180+18.00) まで 平成 27年 7月 1日

- ハ 宮城県多賀城市南宮八幡(No180+18.00) から 宮城県多賀城市市川中谷地(No214+3.60) まで平成 27年 8月 1日
- 二 宮城県多賀城市市川中谷地(No214+3.60) から 宮城県宮城郡利府町春日(No16+4.64) まで平成 27年 4月 17日
- ホ 宮城県多賀城市南宮八幡(No.A 21+15.10) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No.A 29+6.10) まで 平成 27 年 9 月 1 日
- へ宮城県多賀城市南宮八幡(No.B 26+5.46)から宮城県多賀城市南宮八幡(No.B 33+11.46)まで平成27 年9 月1 日
- ト 宮城県多賀城市南宮八幡(No.C 14+15.10) から 宮城県多賀城市南宮八幡(No.C 21+17.10) まで 平成 27 年 5 月 1 日
- チ宮城県多賀城市南宮八幡(No.D 16+5.98)から宮城県多賀城市南宮八幡(No.D 20+17.98)まで平成27 年10 月1 日
- リ 宮城県多賀城市南宮八幡 から 宮城県多賀城市南宮八幡 まで (ランプ土工部) 平成 27 年 12 月 10 日
- ヌ 宮城県多賀城市南宮八幡 から 宮城県多賀城市南宮八幡 まで (料金所部) 平成 27年 5月 1日
- ・なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成年月日 平成 28 年 1 月 13 日 (供用開始)

平成 28 年 3 月 27 日 (供用開始)

平成 30年 3月 30日 (残事業完成)

別紙1-159

北関東自動車道 (太田強戸PA)に関する 工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の箇所

群馬県太田市

(3) 工事予算

5,995 百万円(消費税込み)

(4) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 25年 7月 1日

②工事の完成予定年月日 平成 30年 7月 28日 (供用開始)

平成 31年 3月 31日 (残事業完成)

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(神奈川県横浜市栄区田谷町から神奈川県藤沢市城南二丁目まで)に関する

工事の内容

1. 工事の内容

(1) 路線名 一般国道468号

(有料道路名:首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 神奈川県横浜市栄区田谷町 から 神奈川県藤沢市城南二丁目 まで

(ロ) 延長 7.3 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設 計 区 間	設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘要
神奈川県横浜市栄区田谷町から	80	7. 3	
神奈川県藤沢市城南二丁目まで		<i>7</i> . 6	

(二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)

(木) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ)車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘要
神奈川県横浜市栄区田谷町	から	4 車線	4 車線	
神奈川県藤沢市城南二丁目	まで	1 - 12/	1 -1-12	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	110 女
土工(掘割)部分	2. 5×2	5. 00	1	_	_	
トンネル部分	_	-	2. 50	0. 75	3. 25	
橋梁高架部分 (中小橋)	_	-	1	_	-	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	

- (チ) 付加車線の標準幅員 メートル
- (リ) 中央帯の標準幅員
 - 3.00 メートル (土工部)
 - 3.00 メートル (橋梁部)
- (ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道468号(横浜横須賀道路)	神奈川県横浜市栄区田谷町	立体接続	栄インター・ジャンクション(仮称)
及び都市計画道路横浜藤沢線			
一般国道1号	神奈川県藤沢市城南二丁目	立体接続	藤沢インターチェンジ
一般国道1号(新湘南バイパス)	神奈川県藤沢市城南二丁目	平面接続	藤沢インターチェンジ

(4) 工事予算

14, 645 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日
 - イ 神奈川県横浜市栄区田谷町(STA.OO+73)から神奈川県藤沢市城南一丁目(STA.74+O5)まで 平成 31 年 4 月 1 日
 - ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。
 - ②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) (千葉県成田市吉岡から千葉県山武市松尾町谷津まで)に関する 工事の内容

(1) 路線名 一般国道468号

(有料道路名:首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 千葉県成田市吉岡 から

千葉県山武市松尾町谷津まで

(ロ) 延 長 18.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ) 設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘要
千葉県成田市吉岡	から	100	18. 5	
千葉県山武市松尾町谷津	まで	100	10. 0	

- (二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)
- (木) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ)車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
千葉県成田市吉岡	から	2 車線	4 車線	
千葉県山武市松尾町谷津	まで			

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往	往復分離する区間		
	左 側	計	左 側	右 側	計	摘 要
土工(掘割)部分	1. 75×2	3. 50	1	_	ı	
トンネル部分	1. 00×2	2. 00	1	_	ı	
橋梁高架部分 (中小橋)	1	I	2. 50	0. 75	3. 25	
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	

- (チ) 付加車線の標準幅員 3.5 メートル

- (リ) 中央帯の標準幅員
 - メートル (土工部)
 - メートル (橋梁部)
- (ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
東関東自動車道水戸線	千葉県成田市	立体接続	大栄ジャンクション
	吉岡		
県道成田小見川鹿島港線	千葉県成田市	立体接続	(主)成田小見川鹿島港線
	川上		インターチェンジ(仮称)
一般国道296号	千葉県香取郡	立体接続	国道296号インターチェンジ(仮称)
	多古町喜多		
一般国道126号(銚子連絡道路)	千葉県山武市	立体接続	松尾横芝インターチェンジ
及び県道成田松尾線	松尾町谷津		
一般国道126号(千葉東金道路)	千葉県山武市	平面接続	松尾横芝インターチェンジ
	松尾町谷津		

53, 590 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日
 - イ 千葉県成田市吉岡(STA.O+OO)から千葉県山武市松尾町谷津(STA.184+90)まで 平成 31 年 4 月 1 日

- ・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。
- ②工事の完成予定年月日 平成 37年 3月 31日

北海道縦貫自動車道函館名寄線 (士別剣淵IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北海道縱貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道士別市南町

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
道道士別剣淵インター線	北海道士別市南町及び	立体接続	士別剣淵インターチェンジ
	北海道上川郡剣淵町		

259 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26 年 10 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 38年 3月 31日

日本海沿岸東北自動車道(酒田みなとIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

日本海沿岸東北自動車道

(2) 工事の箇所

山形県酒田市藤塚字ふけ田

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
主要地方道酒田八幡線	山形県酒田市 藤塚字南割	立体接続	酒田みなとインターチェンジ
日本海沿岸東北自動車道	山形県酒田市 藤塚字ふけ田	平面接続	本線(新直轄)

- (4) 工事予算
 - 1,632 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 26年 10月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

常磐自動車道(いわき小名浜IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

福島県いわき市山田町長沢

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
小名浜道路	福島県いわき市	立体接続	いわき小名浜インターチェンジ
(県道いわき上三坂小野線)	山田町長沢		(仮称)

1,317 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26年 10月 1日

②工事の完成予定年月日 平成 34年 3月 31日

一般国道13号(米沢南陽道路)(米沢北IC)に関する

工事の内容

(1) 路線名

一般国道13号

(有料道路名 : 米沢南陽道路)

(2) 工事の箇所

山形県米沢市窪田町

(3) 工事方法

- (イ) 事業方式 一般国道事業と有料道路事業による事業方式
- (ロ) 他の道路との接続位置及び接続方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
国道121号	山形県米沢市窪田町	立体接続	米沢北インターチェンジ
東北中央自動車道相馬尾花沢線	山形県米沢市窪田町	平面接続	本線
			(新直轄)

(4) 工事予算

678 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日
 - イ 山形県米沢市窪田町小瀬(STA 356 + 30.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(STA 357+00.00)まで 平成 28 年 10 月 1 日
 - ロ 山形県米沢市窪田町小瀬(STA 357+00.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(STA 358+39.00)まで 平成 29 年 4 月 15 日

- ハ 山形県米沢市窪田町小瀬(STA 358+39.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(STA 358+59.00)まで平成 28 年 10 月 1 日
- 二 山形県米沢市窪田町小瀬(STA 358+59.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(STA 360+33.42)まで 平成 29 年 4 月 15 日
- ホ 山形県米沢市窪田町小瀬(C1-STA 1+3.62)から山形県米沢市窪田町小瀬(C1-STA 1+50.00)まで 平成 29 年 4 月 15 日
- へ 山形県米沢市窪田町小瀬(C1-STA 1+50.00)から山形県米沢市窪田町小瀬(C1-STA 6+25.00)まで 平成 28 年 10 月 1 日

・なお、工事の着手予定年月日とは、会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいう。

②工事の完成予定年月日 平成 29 年 11 月 4 日 (供用開始)

平成 31 年 3 月 30 日 (残事業完成)

東北縦貫自動車道 弘前線 (平泉スマートIC) に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北縱貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

岩手県西磐井郡平泉町字祗園

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道 祗園線	岩手県西磐井郡平泉町字 祗園	立体接続	平泉スマートインターチェンジ

3,075 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26年 10月 1日

②工事の完成予定年月日 平成 33年 3月 31日

東北縦貫自動車道 八戸線 (八戸西スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 八戸線

(2) 工事の箇所

青森県八戸市大字尻内町字根岸

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道 新川添線(上り線) 及び市道 畑田線(下り線)	青森県八戸市大字尻内町 字新川添及び畑田	立体接続	八戸西スマートインターチェンジ

- (4) 工事予算
 - 2,645 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 26年 10月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

東北横断自動車道 釜石秋田線 (横手北スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道 釜石秋田線

(2) 工事の箇所

秋田県横手市猪岡字竜ノ末

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
市道 横手北スマートインター線	秋田県横手市猪岡字水越	立体接続	横手北スマートインターチェンジ

3,074 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26年 10月 1日

②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

東北横断自動車道 いわき新潟線 (田村中央スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北横断自動車道 いわき新潟線

(2) 工事の箇所

福島県田村市大越町牧野

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
市道 堀之内線	福島県田村市大越町牧野	立体接続	田村中央スマートインターチェンジ(仮称)

3,016 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26年 10月 1日

②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

常磐自動車道(水戸北スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

茨城県水戸市飯富町

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道水戸北スマートインター1号線(仮称)及び市道水戸北スマートインター2号線(仮称)	茨城県水戸市飯富町	立体接続	水戸北スマートインターチェンジ

- (4) 工事予算
 - 1,399 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 26年 10月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 31年 9月 30日

常磐自動車道(ならはスマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

福島県双葉郡楢葉町大字大谷

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道 ならはスマートインター線	福島県双葉郡楢葉町大字 大谷	立体接続	ならはスマートインターチェンジ

3,081 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 26年 10月 1日

②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

東北縦貫自動車道弘前線 (福島北JCT)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

福島県伊達郡桑折町大字松原

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道115号(東北中央自動車道)	福島県伊達郡桑折町	立体接続	福島北ジャンクション
相馬福島道路	大字松原		(仮称)

- (4) 工事予算
 - 5, 296 百万円 (消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日 平成 27年 9月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 32年 3月 31日

常磐自動車道 (大熊IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

福島県双葉郡大熊町

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道西20号線	福島県双葉郡大熊町	立体接続	大熊インターチェンジ

- (4) 工事予算
 - 2,531 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日 平成 27年 9月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力災害により設定された帰還困難区域における施工のため、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

常磐自動車道 (双葉IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の箇所

福島県双葉郡双葉町

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
町道双葉インター線	福島県双葉郡双葉町	立体接続	双葉インターチェンジ(仮称)

- (4) 工事予算
 - 2,695 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日 平成 27年 9月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 32年 3月 31日

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故における原子力災害により設定された帰還困難 区域における施工のため、工事に要する費用への影響が確認された場合は、必要な措置を相互に確認し、対処するものとする。

東北縦貫自動車道弘前線 (大谷スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道弘前線

(2) 工事の箇所

栃木県宇都宮市宝木町及び駒生町

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道大谷スマートインター1号線 及び市道大谷スマートインター2 号線	栃木県宇都宮市宝木町及 び駒生町	立体接続	大谷スマートインターチェンジ(仮 称)

- (4) 工事予算
 - 3,644 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日 平成 27年 9月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 33年 3月 31日

関越自動車道新潟線 (三芳スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道新潟線

(2) 工事の箇所

埼玉県入間郡三芳町上富

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
町道幹線3号線及び町道上富69 号線	埼玉県入間郡三芳町上富	立体接続	三芳スマートインターチェンジ

- (4) 工事予算
 - 1,048 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日 平成 27年 9月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 31年 3月 31日

一般国道16号(横浜横須賀道路)(横須賀PAスマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道16号

(有料道路名:横浜横須賀道路)

(2) 工事の箇所

神奈川県横須賀市平作

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道7566号坂本芦名線	神奈川県横須賀市平作	立体接続	横須賀PAスマートインターチェンジ(仮称)

- (4) 工事予算
 - 1,084 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日 平成 27年 9月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 33年 3月 31日

東関東自動車道水戸線(京葉JCT)(改築)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の箇所

千葉県市川市稲荷木

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
一般国道14号	千葉県市川市	立体接続	京葉ジャンクション
(京葉道路)	稲荷木		

(4) 工事予算

32,814 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日 平成 28年 3月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 35年 3月 31日

常磐自動車道

(福島県いわき市好間町から福島県双葉郡広野町まで)に関する

工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 福島県いわき市好間町 から 福島県双葉郡広野町 まで

(ロ) 延 長 26.6 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(口) 設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
福島県いわき市好間町	から	100	26. 6	
福島県双葉郡広野町	まで	100	20. 0	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設 計 区 間	- 区 間 工事施工		用地買収	摘要
福島県いわき市好間町	から	4 車線	4 車線	4車線化
福島県双葉郡広野町	まで	· + 155	1 128	+ 十 柳 10

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	往復分離しない区間 往復分離する区間		往復分離する区間		摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	110 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	2. 50	1. 25	3. 75	
トンネル部分			1. 00	1. 00	2. 00	
橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	_			
橋梁高架部分 (長大橋)	1. 75×2	3. 50	_	_	_	

- (ト) 付加車線の標準幅員 ― メートル
- (チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル(土工部)

4.50 メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
_	_	I	

(4) 工事予算

90,000 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 28 年 7 月 1 日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

常磐自動車道

(宮城県亘理郡山元町大平から宮城県亘理郡亘理町逢隈まで)に関する

工事の内容

(1) 路線名

常磐自動車道

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 宮城県亘理郡山元町大平 から 宮城県亘理郡亘理町逢隈 まで

(ロ) 延 長 11.5 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(口) 設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
宮城県亘理郡山元町大平	から	100	11. 5	
宮城県亘理郡亘理町逢隈	まで	100	11. 5	

- (ハ) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (二) 車線の幅員 3.50 メートル

(木) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
宮城県亘理郡山元町大平	から	4 車線	4 車線	4車線化
宮城県亘理郡亘理町逢隈	まで	. — 100	7 - 120	1 1 13 10

(へ) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離し	ない区間	往	復分離する区間		摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	順安
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_	_		
トンネル部分	1		_	_		
橋梁高架部分						
(中小橋)	2. 50×2	5. 00	_	_		
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50		_	_	

- (ト) 付加車線の標準幅員 ― メートル
- (チ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル(土工部)

4.50 メートル(橋梁部)

(リ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
_	_	1	

(4) 工事予算

28,000 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 28 年 7 月 1 日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

一般国道6号(仙台東部道路)

(宮城県亘理郡亘理町逢隈から宮城県岩沼市押分まで)に関する

工事の内容

(1) 路線名

一般国道6号

(有料道路名: 仙台東部道路)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間宮城県亘理郡亘理町逢隈から宮城県岩沼市押分まで

(ロ) 延 長 2.2 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 有料道路事業

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
宮城県亘理郡亘理町逢隈	から	100	2. 2	
宮城県岩沼市押分	まで	100	Σ. Σ	

- (二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)
- (ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
宮城県亘理郡亘理町逢隈	から	4 車線	4 車線	4車線化
宮城県岩沼市押分	まで	一十	寸 十4次	十十小小

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

						\ 1 I= : \ 1 7 7
構造による区分	往復分離し	ない区間	ハ区間 往往		復分離する区間	
	左 側	計	左 側	右 側	計	摘 要
土工(掘割)部分						
	2. 50×2	5. 00				
トンネル部分		1			1	
橋梁高架部分						
(中小橋)	2. 50×2	5. 00	_	_	_	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 50			_	

(チ) 付加車線の標準幅員 - メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

4.50 メートル(土工部)

4.50 メートル(橋梁部)

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備考
_	_	1	

(4) 工事予算

12,000 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

北海道縦貫自動車道函館名寄線 (苫小牧中央IC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北海道縱貫自動車道函館名寄線

(2) 工事の箇所

北海道苫小牧市字高丘

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
道道 苫小牧中央インター線	北海道苫小牧市	立体接続	苫小牧中央インターチェンジ
	字高丘		(仮称)

(4) 工事予算

1,508 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道 弘前線 (都賀西方スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

栃木県栃木市都賀町及び西方町

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道都賀西方スマートインター1 号線及び市道都賀西方スマートインター2号線	栃木県栃木市都賀町及び 西方町	立体接続	都賀西方スマートインターチェンジ (仮称)

(4) 工事予算

1, 240 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日 平成 28 年 7 月 1 日

②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道 弘前線 (矢板北スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

栃木県矢板市下太田地内及び長井地内

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道矢板北スマートインター1号 線及び市道矢板北スマートイン ター2号線	栃木県矢板市下太田地内 及び長井地内	立体接続	矢板北スマートインターチェンジ (仮称)

(4) 工事予算

796 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 28 年 7 月 1 日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 33 年 3 月 31 日

東関東自動車道水戸線

(茨城県潮来市延方から茨城県鉾田市秋山まで)に関する

工事の内容

(1) 路線名

東関東自動車道水戸線

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間茨城県潮来市延方から茨城県鉾田市秋山まで

(ロ) 延 長 30.9 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 直轄事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第3級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設計区間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘要
茨城県潮来市延方 カ	いら	80	30. 9	
 茨城県鉾田市秋山 ま	きで	80	30. 9	

- (二) 設計自動車荷重 245kN (B活荷重)
- (ホ) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ)車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
茨城県潮来市延方	から	2 車線	4 車線	
茨城県鉾田市秋山	まで	_ + 4%	1 - 12/	

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
	左 側	計	左 側	右 側	計	100 女
土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 0	1	_	I	
トンネル部分	0. 75×2	1. 5	_	_	_	
橋梁高架部分						
(中小橋)	2. 50×2	5. 0	1	_	-	
橋梁高架部分						
(長大橋)	1. 75×2	3. 5	1	_		

(チ) 付加車線の標準幅員 3.5 メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

ー メートル (土工部)

- メートル (橋梁部)

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
県道水戸神栖線及び	茨城県潮来市	立体接続	潮来インターチェンジ
市道(潮)1級13号線	延方		
市道麻生1-17号	茨城県行方市	立体接続	麻生インターチェンジ(仮称)
	石神		
一般国道354号	茨城県行方市	立体接続	北浦インターチェンジ(仮称)
	両宿		
県道鉾田茨城線	茨城県鉾田市	立体接続	鉾田インターチェンジ
	飯名		

(4) 工事予算

16, 735 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手(予定)年月日 平成 29 年 7 月 1 日
 - ・ なお、直轄事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手予定年月日とは、 会社が直轄事業者から事業引継ぎを受ける予定年月日をいい、茨城県潮来市延方(STA-1-8.1)から 茨城県鉾田市塔ヶ崎(STA286+4.0)は、平成35年 4月 1日までに着手するものとする
 - ②工事の完成予定年月日 平成 37 年 3 月 31 日

東北縦貫自動車道 弘前線(菅生スマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

東北縦貫自動車道 弘前線

(2) 工事の箇所

宮城県柴田郡村田町菅生

(3) 工事方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
主要地方道 仙台村田線	宮城県柴田郡村田町菅生	立体接続	菅生スマートインターチェンジ(仮称)

- (4) 工事予算
 - 2, 103 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 29年 10月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 35年 3月 31日

関越自動車道上越線 (甘楽PAスマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

関越自動車道 上越線

(2) 工事の箇所

群馬県甘楽郡甘楽町大字白倉及び天引

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
町道 甘楽PAスマートIC線	群馬県甘楽郡甘楽町大字 白倉及び天引	立体接続	甘楽PAスマートインターチェンジ (仮称)

(4) 工事予算

974 百万円(消費税込み)

- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 29年 10月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 35年 3月 31日

北関東自動車道 (出流原PAスマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

北関東自動車道

(2) 工事の箇所

栃木県佐野市出流原町

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道出流原PAスマートインター線(西行き)及び市道出流原PAスマートインター線(東行き)	栃木県佐野市出流原町		出流原PAスマートインターチェンジ(仮称)

- (4) 工事予算
 - 1,335 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 29年 10月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 34年 3月 31日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) (つくばスマートIC)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)

(2) 工事の箇所

茨城県つくば市島名

(3) 工事方法

他の道路の	接続の位置	接続の方法	備考
路線名			
市道つくばスマートICアクセス1号 線及び市道つくばスマートICアク セス2号線	茨城県つくば市島名	立体接続	つくばスマートインターチェンジ (仮称)

- (4) 工事予算
 - 1,908 百万円(消費税込み)
- (5) 工事の着手および完成の予定年月日
 - ①工事の着手年月日 平成 29年 10月 1日
 - ②工事の完成予定年月日 平成 34年 3月 31日

一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道) (埼玉県久喜市大字下早見から千葉県成田市吉岡まで)に関する 工事の内容

(1) 路線名

一般国道468号(有料道路名: 首都圈中央連絡自動車道)

(2) 工事の区間

(イ) 工事の区間 埼玉県久喜市大字下早見 から 千葉県成田市吉岡 まで

(ロ) 延長 92.2 キロメートル

(3) 工事方法

(イ) 事業方式 一般道路事業と有料道路事業による事業方式

(ロ) 道路の区分 第1種第2級(道路構造令)

(ハ)設計速度

設 計 区 間		設計速度 (キロメートル/時)	延 長 (キロメートル)	摘 要
埼玉県久喜市大字下早見	から	100	92. 2	
千葉県成田市吉岡	まで	100	92. 2	

- (二) 設計自動車荷重 245kN(B活荷重)
- (木) 車線の幅員 3.50 メートル

(へ) 車線数

設 計 区 間		工事施工	用地買収	摘 要
埼玉県久喜市大字下早見	から	4 車線	4 車線	4車線化
千葉県成田市吉岡	まで	4 半秋	4 半稼	4 年 称 16

(ト) 路肩の標準幅員

(単位:メートル)

設計区間		構造による区分	往復分離しない区間		往復分離する区間			摘 要
			左 側	計	左 側	右 側	計	100 女
埼玉県久喜市		土工(掘割)部分	2. 50×2	5. 00	_		_	
大字下早見	から	トンネル部分		_	_		_	
千葉県		橋梁高架部分 (中小橋)	2. 50×2	5. 00	_		_	
成田市吉岡		橋梁高架部分						
	まで	(長大橋)	1. 75×2	3. 50	_		_	

(チ) 付加車線の標準幅員 ― メートル

(リ) 中央帯の標準幅員

設計区間		幅員	摘 要
埼玉県久喜市大字下早見	から	3.00メートル(土工部)	
千葉県成田市吉岡 まて		3. 50メートル(橋梁部)	

(ヌ) 他の道路との接続位置及び接続の方法

他の道路の 路線名	接続の位置	接続の方法	備 考
_	_	Ι	

(4) 工事予算

381,666 百万円(消費税込み)

(5) 工事の着手および完成の予定年月日

①工事の着手年月日平成30 年5 月1 日②工事の完成予定年月日平成37 年3 月31 日

・ なお、一般国道事業と有料道路事業による事業方式における工事の着手(予定)年月日とは、各区間の全ての範囲について、 会社が一般国道事業者から事業引継ぎを受ける(予定)年月日をいう。